

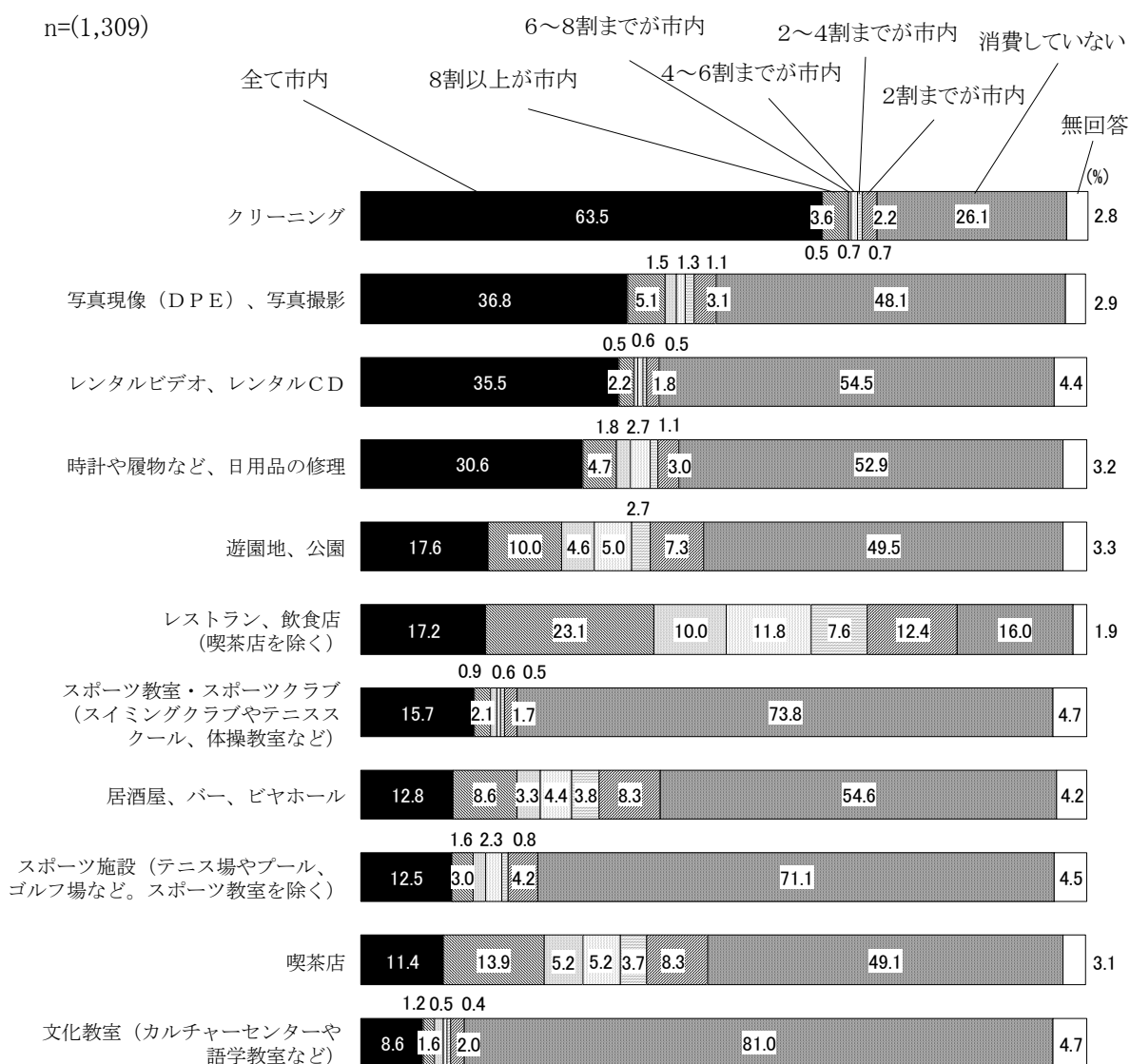
5 サービス産業に対する消費について

5-1 1か月間の市内での消費状況

◎ 『全て市内』で消費は「クリーニング」が63.5%で最も多い

問10 あなたは、この1か月間に次の(1)～(11)のサービスや物を何割くらい、川崎市内で有料で消費(利用、購入など)しましたか。(〇はそれぞれ1つずつ)

図表5-1 1か月間の市内での消費状況



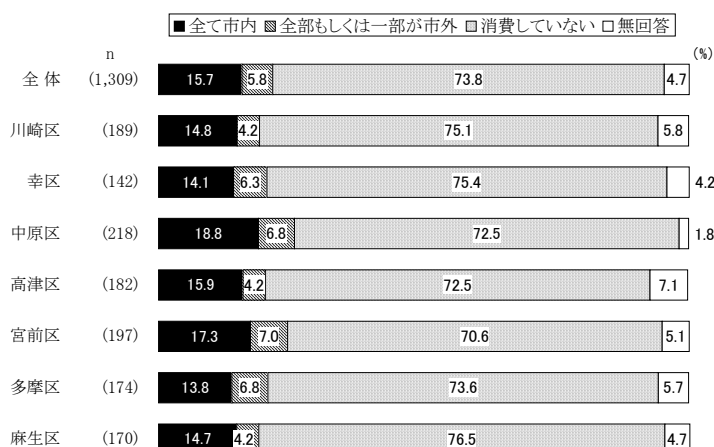
1か月間に全て市内で有料で消費したサービスや物は、「クリーニング」が63.5%で最も多くなっている。以下「写真現像(DPE)、写真撮影」(36.8%)、「レンタルビデオ、レンタルCD」(35.5%)、「時計や履物など、日用品の修理」(30.6%)と続いている。(図表5-1)

図表5-2 1か月間の市内での消費状況 (居住区別)

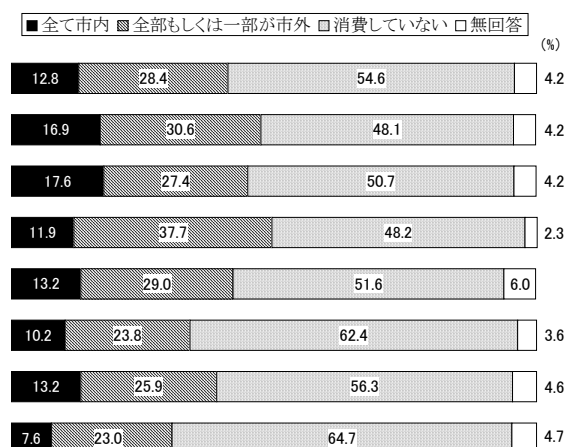


※グラフでは、「8割以上が市内」から「2割までが市内」の割合を足したものを「全部もしくは一部が市外」としている。

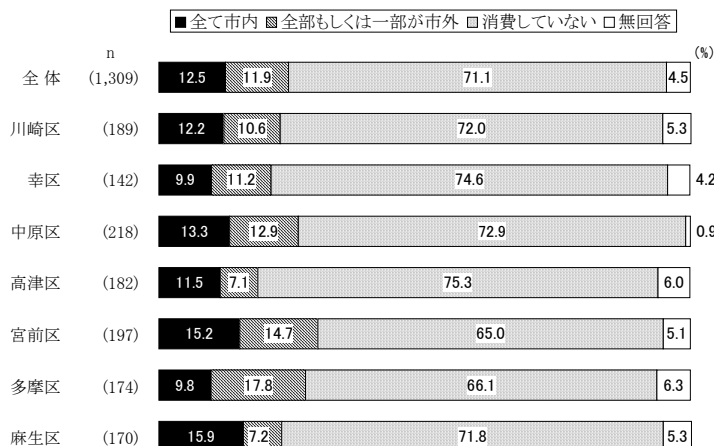
スポーツ教室・スポーツクラブ（スイミングクラブやテニススクール、体操教室など）



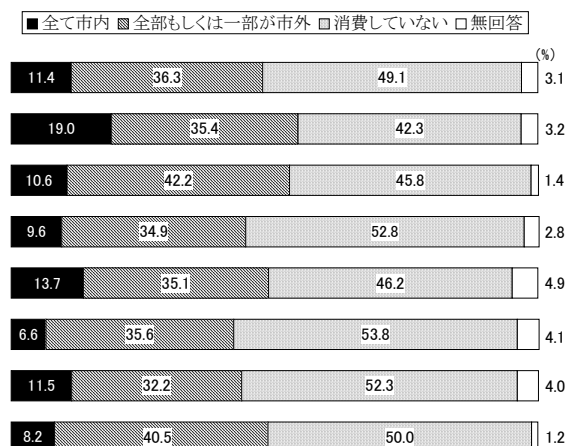
居酒屋、バー、ビヤホール



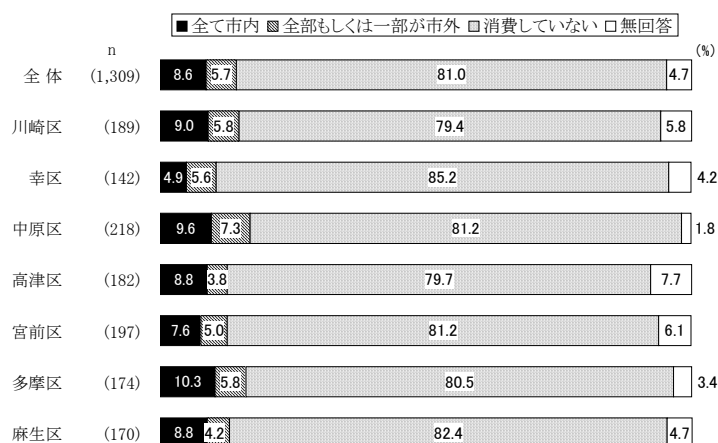
スポーツ施設（テニス場やプール、ゴルフ場など。スポーツ教室を除く）



喫茶店

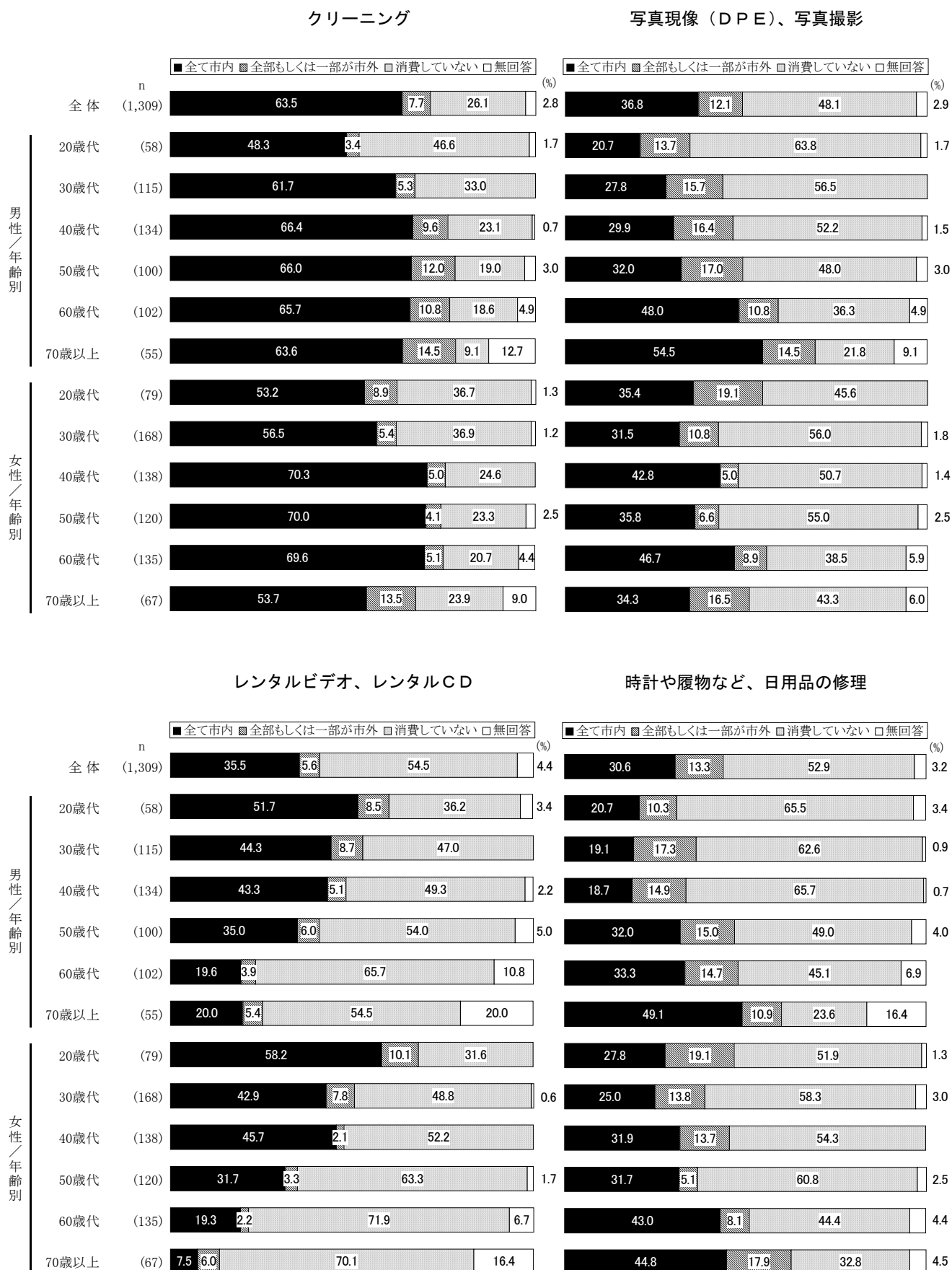


文化教室（カルチャーセンターや語学教室など）



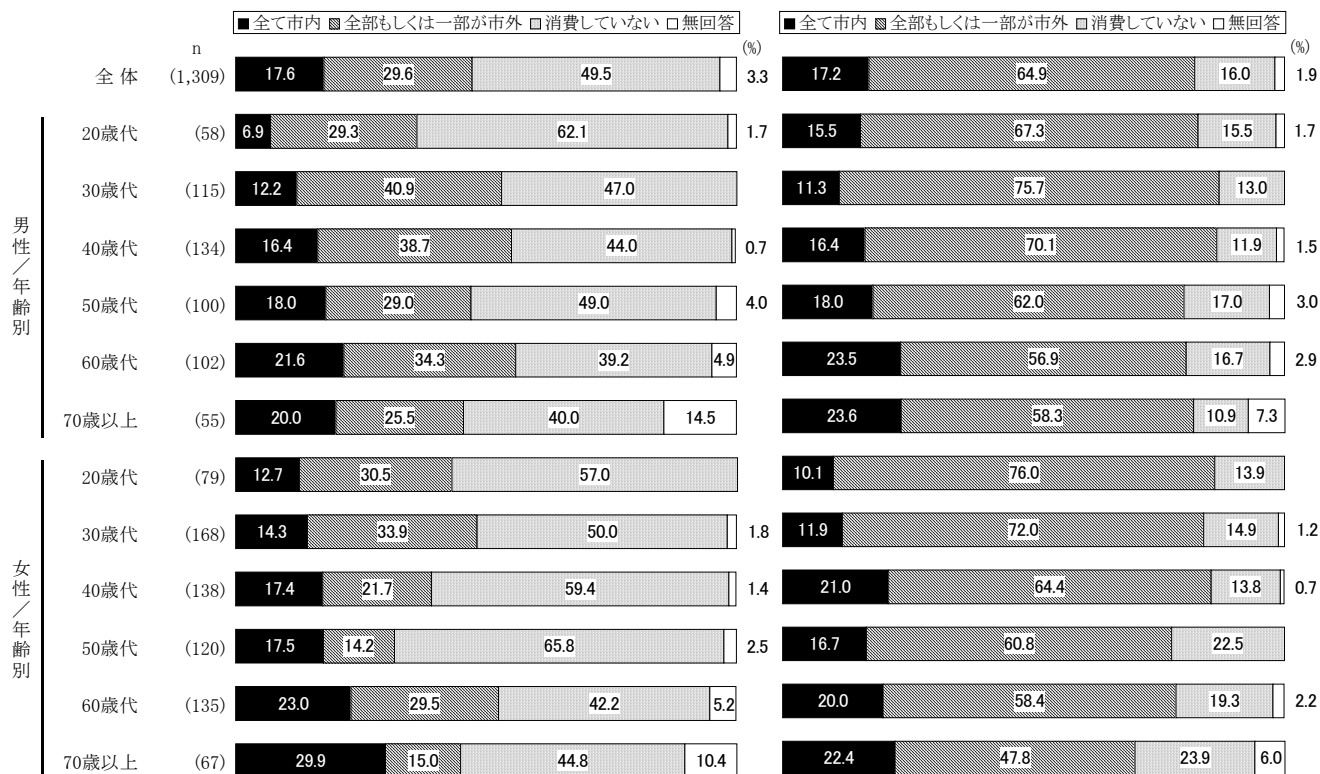
居住区別では、「クリーニング」で“全て市内”で消費する割合は、中原区で約7割、他の居住区では5割台後半～6割台半ばとなっている。一方、“全部もしくは一部が市外”で消費する割合は、いずれの居住区でも1割未満となっている。「レストラン、飲食店（喫茶店を除く）」で、“全て市内”で消費する割合が川崎区で約3割、他の区では1割台となっている。（図表5-2）

図表５－３ １か月間の市内での消費状況（性／年齢別）



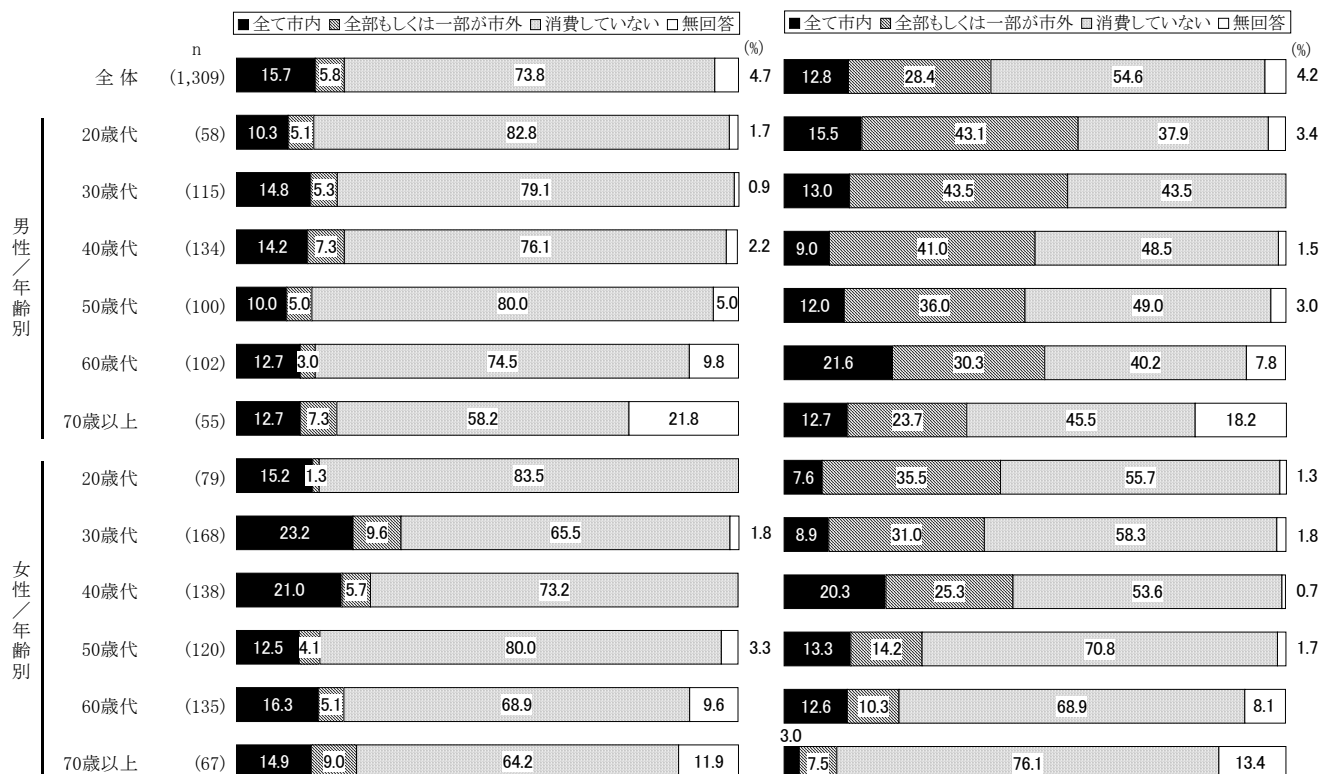
遊園地、公園

レストラン、飲食店（喫茶店を除く）



スポーツ教室・スポーツクラブ（スイミングクラブやテニススクール、体操教室など）

居酒屋、バー、ビヤホール

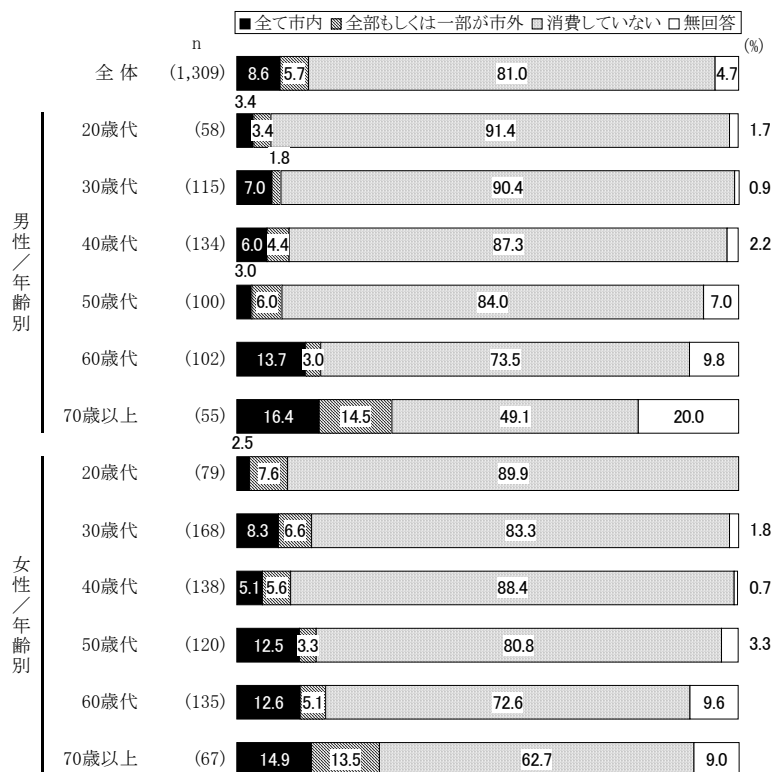


スポーツ施設（テニス場やプール、ゴルフ場など。スポーツ教室を除く）

喫茶店



文化教室（カルチャーセンターや語学教室など）



性／年齢別では、「クリーニング」で“全て市内”で消費する割合は、男性では、30 歳代以上で 6 割台、女性では、40 歳代～60 歳代が約 7 割と多くなっている。「写真現像（D P E）、写真撮影」で“全て市内”で消費する割合は、男性の 70 歳以上が 5 割台半ばと多くなっている。「レンタルビデオ、レンタル C D」は、男女ともに年齢が高くなるほど利用する割合が少なくなる傾向がある。（図表 5－3）

5-2 1か月間の市内での消費状況の1年前との変化

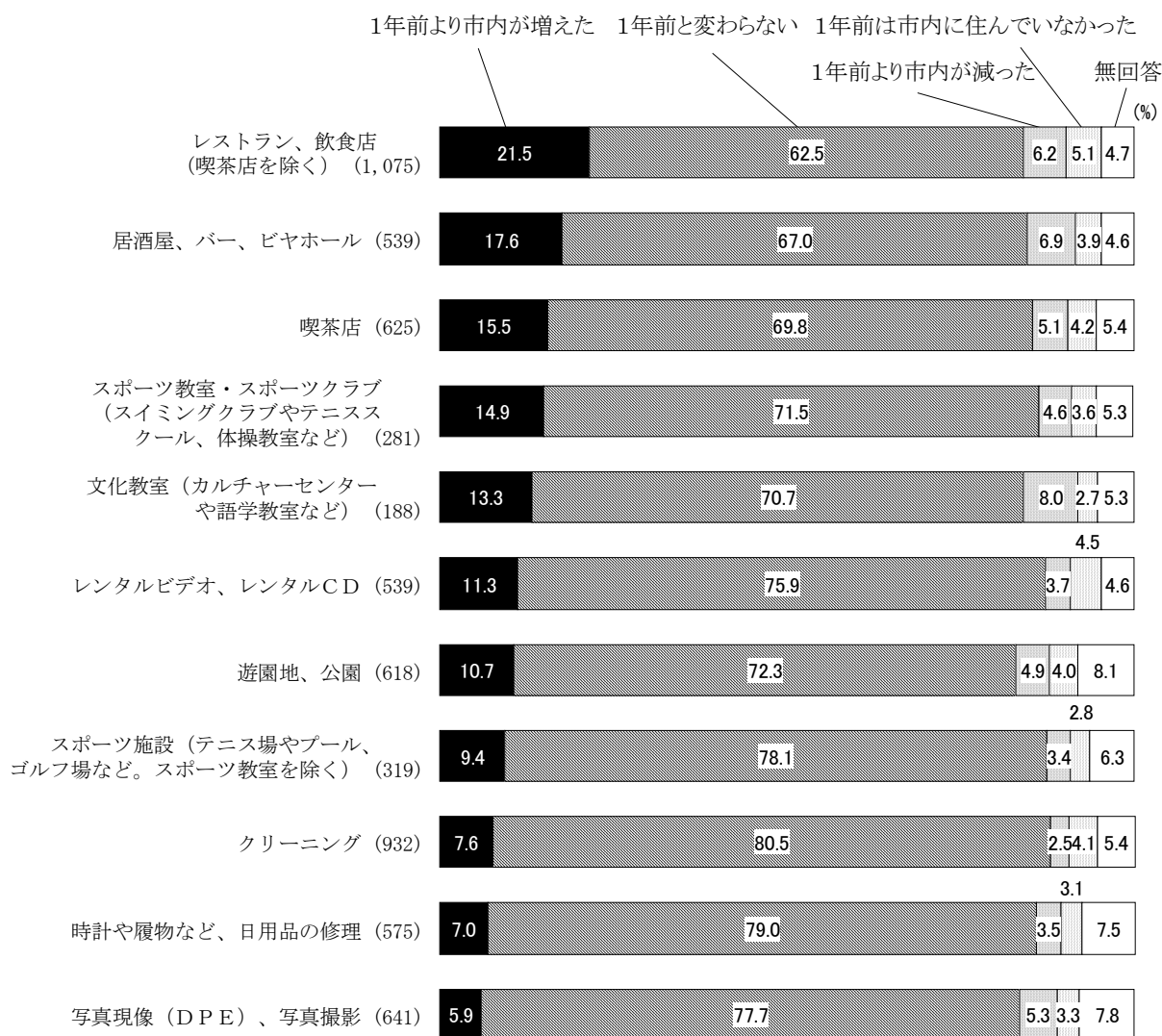
- ◎ 『1年前より市内が増えた』で最も多いのは、「レストラン、飲食店（喫茶店を除く）」で21.5%

(問10で、この1か月間にサービスや物を川崎市内で有料で消費(利用、購入など)したと答えた方にうかがいます。)

問10-(1) 1年前と比べて川崎市内での消費に変化はありましたか。

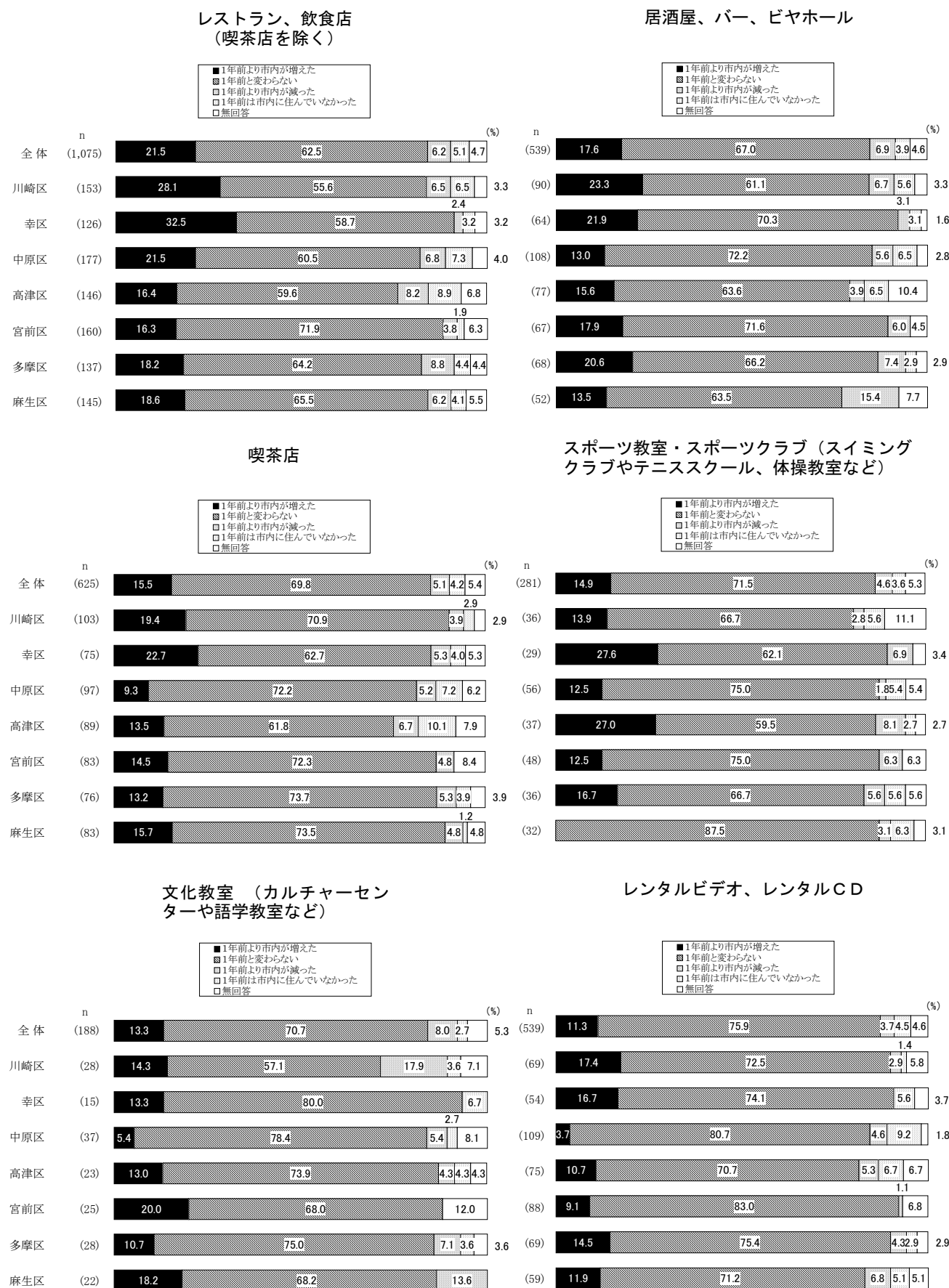
(○はそれぞれ1つずつ)

図表5-4 1か月間の市内での消費状況の1年前との変化

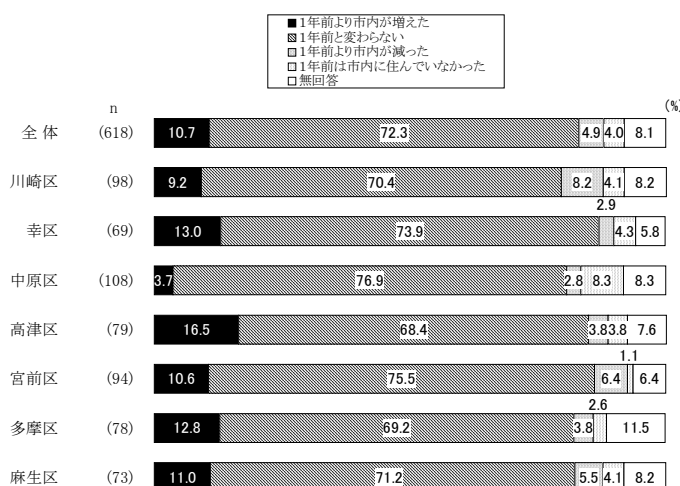


1か月間の市内での1年前との消費状況の変化は、「1年前より市内が増えた」は、「レストラン、飲食店(喫茶店を除く)」が21.5%で最も多くなっている。次いで「居酒屋、バー、ビヤホール」で17.6%となっている。一方、「1年前より市内が減った」は、全ての項目が1割未満で少なくなっている。(図表5-4)

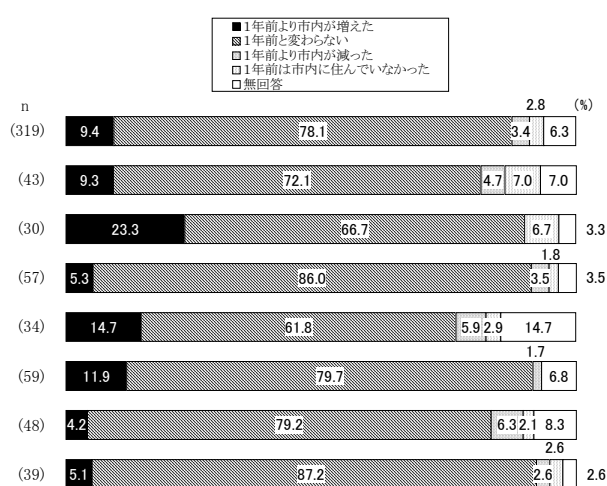
図表5-5 1か月の市内での消費状況の1年前との変化 (居住区別)



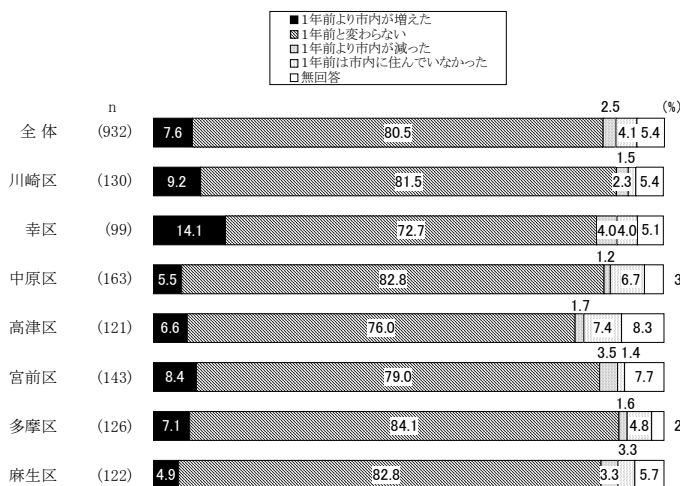
遊園地、公園



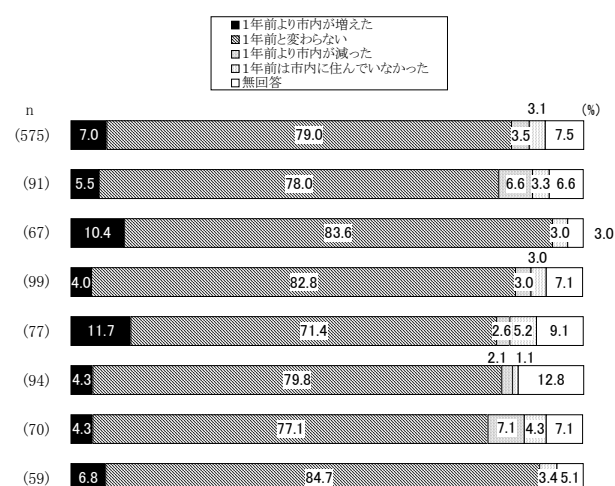
スポーツ施設（テニスコートやプール、ゴルフ場など。スポーツ教室を除く）



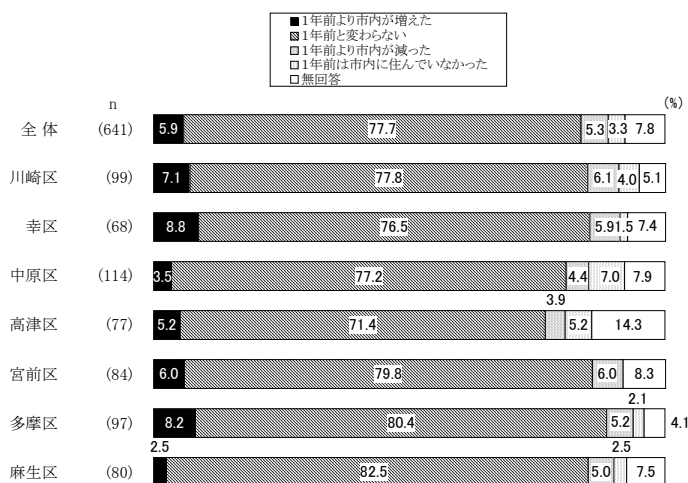
クリーニング



時計や履物など、日用品の修理



写真現像（DPE）、写真撮影



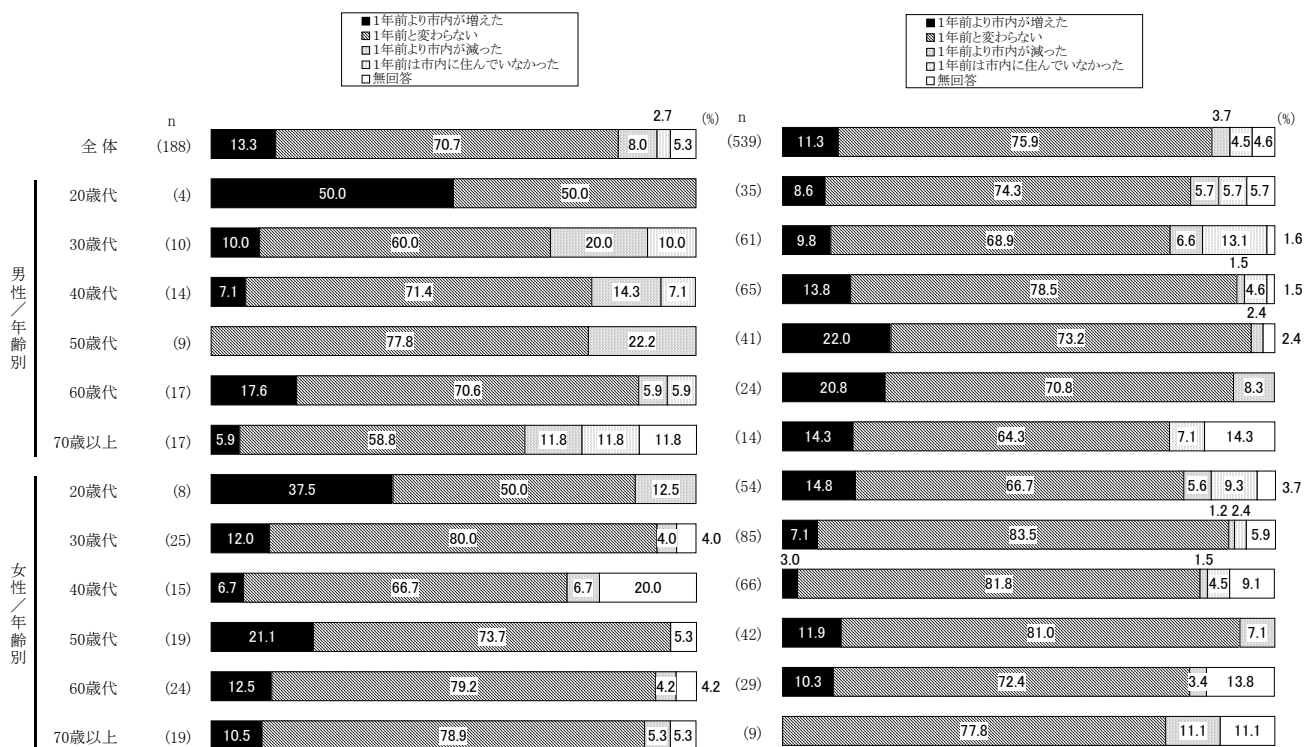
居住区別で“1年前より市内が増えた”割合は、「レストラン、飲食店（喫茶店を除く）」で幸区が3割前半、「スポーツ教室・スポーツクラブ（スイミングクラブやテニススクール、体操教室など）」で幸区、高津区が2割台後半と他の項目に比べて多くなっている。（図表5-5）

居酒屋、バー、ビヤホール



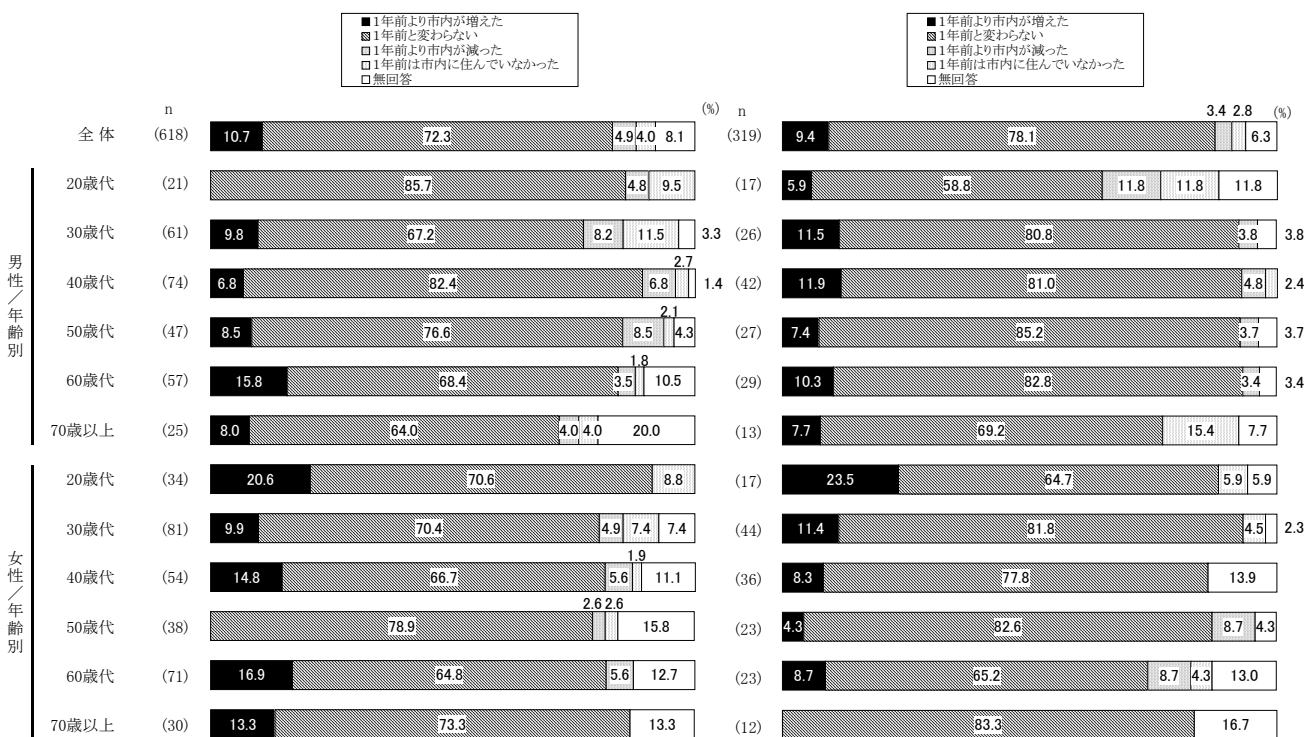
文化教室(カルチャーセンターや語学教室など)

レンタルビデオ、レンタルCD



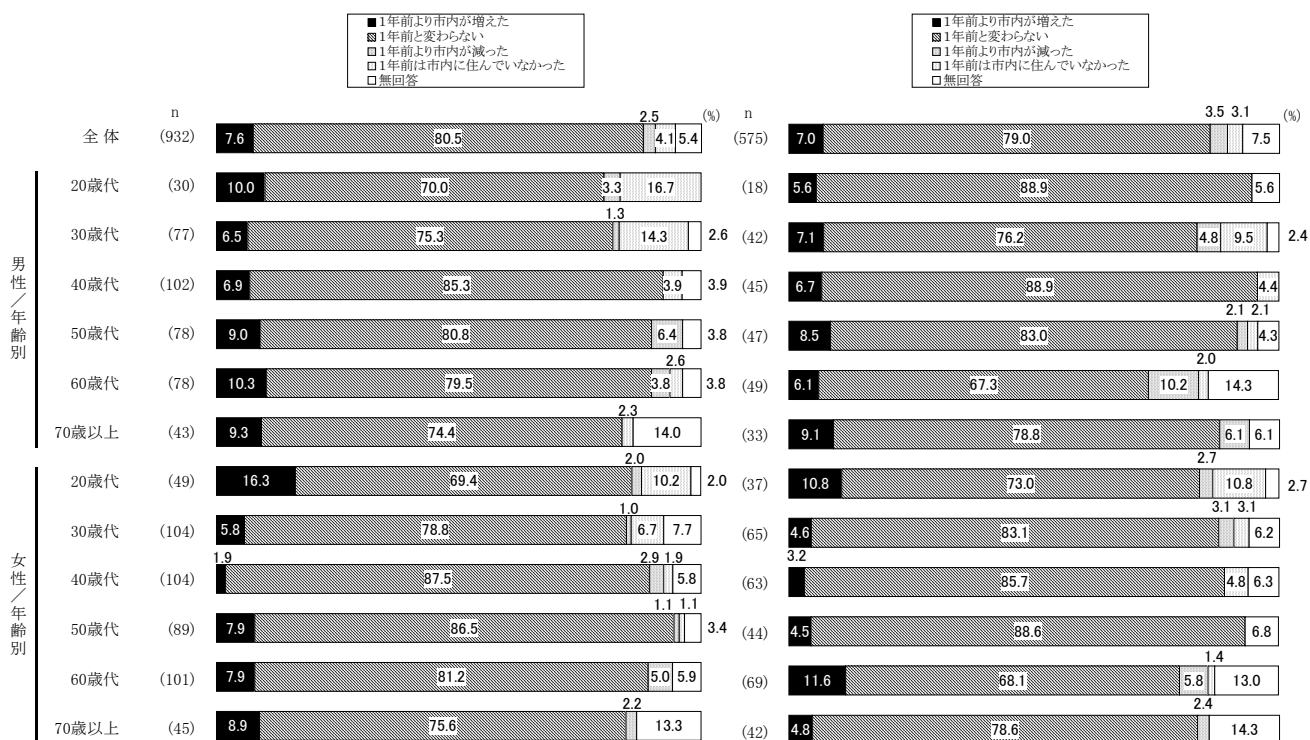
遊園地、公園

スポーツ施設(テニス場やプール、ゴルフ場など。スポーツ教室を除く)

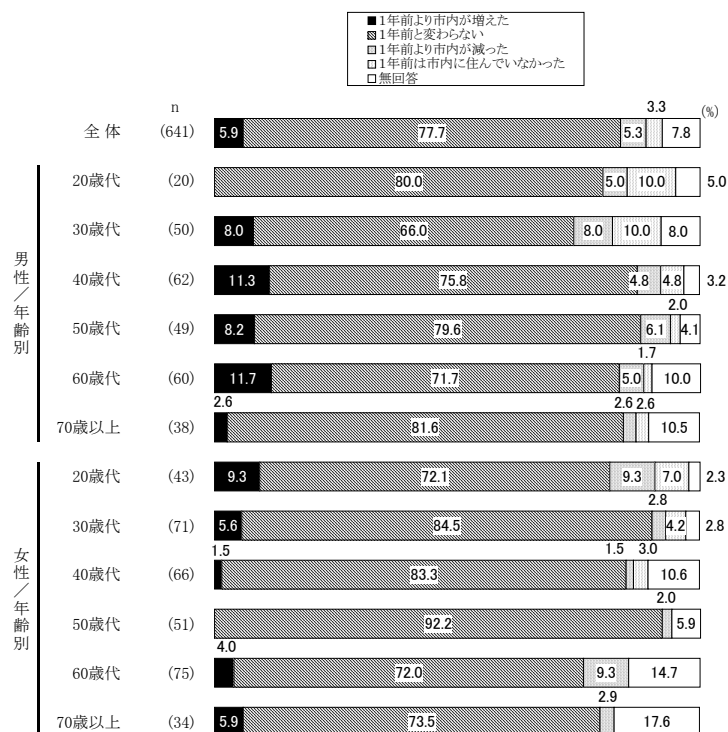


クリーニング

時計や履物など、日用品の修理



写真現像（D P E）、写真撮影



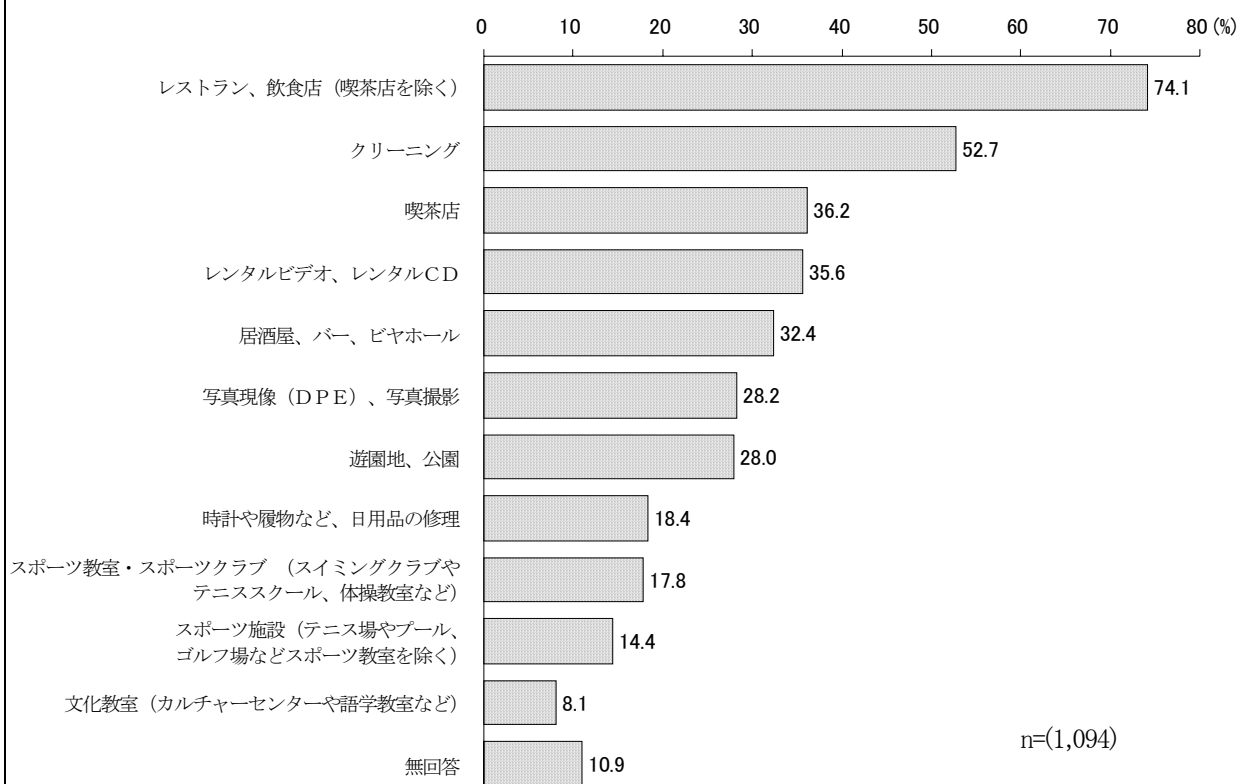
性別/年齢別で“1年前より市内が増えた”割合は、「居酒屋、バー、ビヤホール」で女性の20歳代が4割台半ばで多く、同年代の男性と比べて3割以上上回っている。(図表5-6)

5-3 家族や友人の1か月間の市内での消費状況

◎ 「レストラン、飲食店（喫茶店を除く）」が74.1%

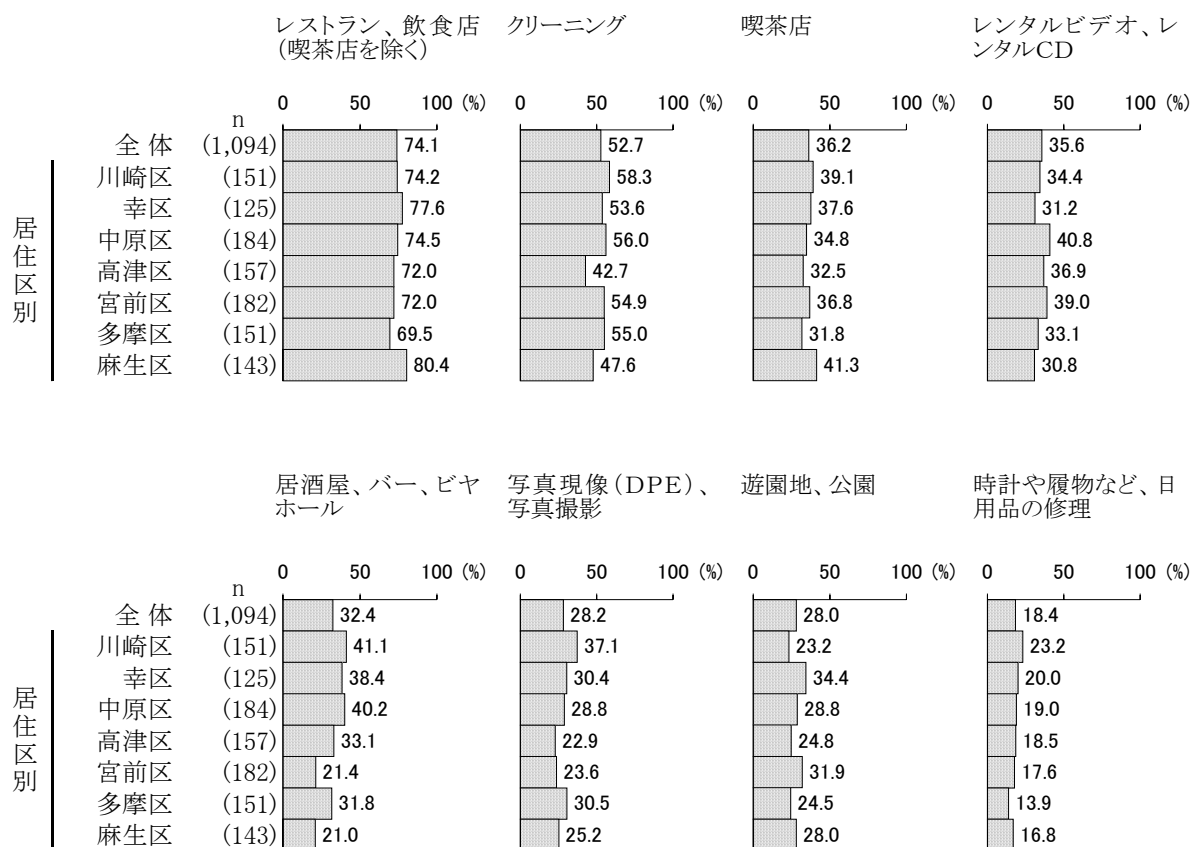
問 11 家族や友人とお住まいの方だけにうかがいます。家族や友人の方は、この1か月間に次の1～11のサービスや物を川崎市内で有料で消費（利用、購入など）しましたか。わかる範囲でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

図表5-7 家族や友人の1か月間の市内での消費状況



家族や友人の1か月間の市内での消費状況は、「レストラン、飲食店（喫茶店を除く）」が74.1%で最も多くなっている。以下「クリーニング」（52.7%）、「喫茶店」（36.2%）、「レンタルビデオ、レンタルCD」（35.6%）、「居酒屋、バー、ビヤホール」（32.4%）と続いている。（図表5-7）

図表 5－8 家族や友人の1か月間の市内での消費状況（居住区別、上位8項目）



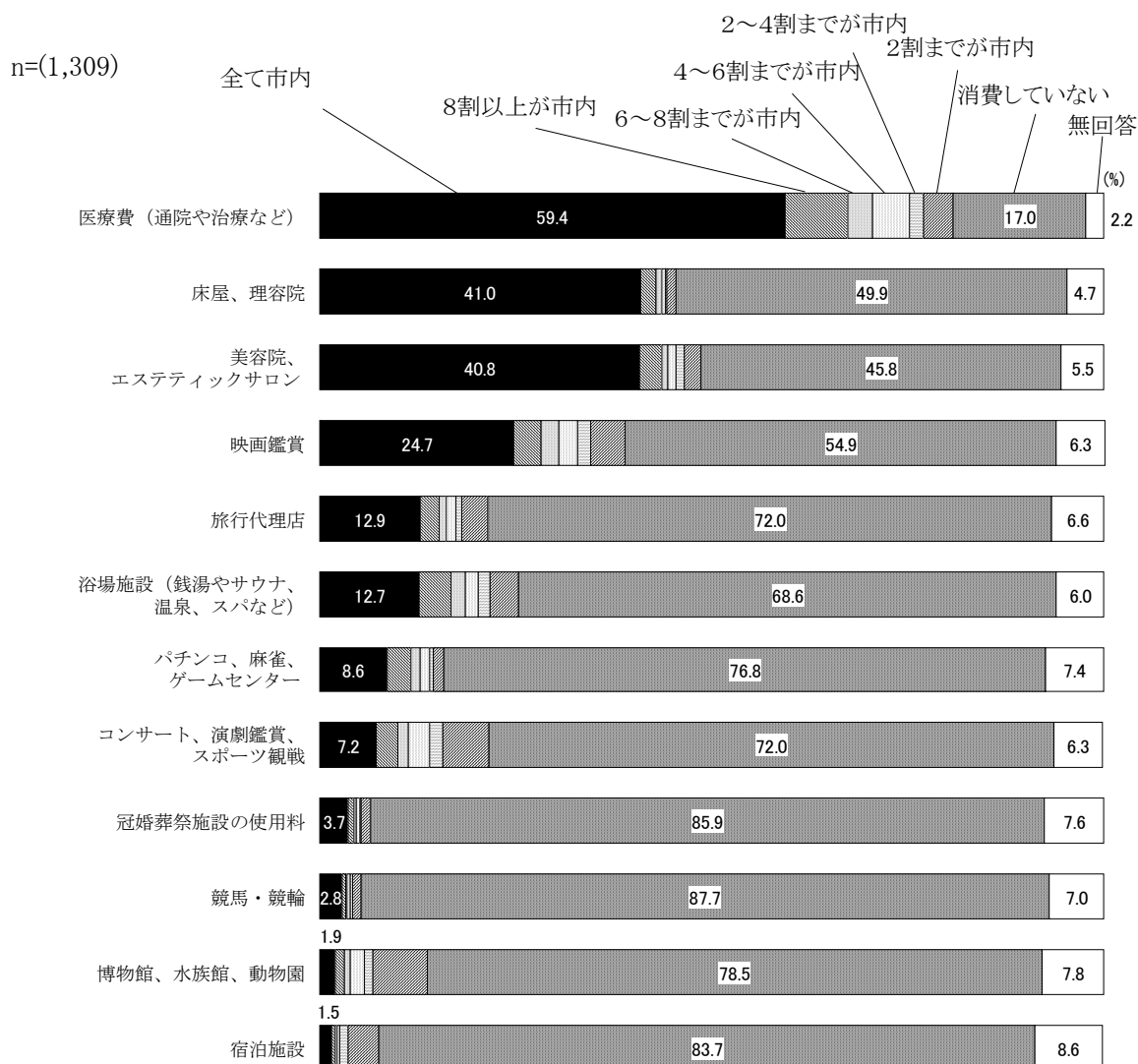
居住区別では、「レストラン、飲食店（喫茶店を除く）」は、麻生区が約8割で最も多く、多摩区が約7割で最も少なくなっている。「クリーニング」は、概ね5割台となっているが、高津区では、4割台前半と市全体を1割下回っている。「喫茶店」は、麻生区が4割台前半と多くなっている。(図表5－8)

5-4 半年間の市内での消費状況

◎ 『全て市内』で消費は、「医療費（通院や治療など）」が59.4%で最も多い

問 12 あなたは、この半年間に次の（１）～（１２）のサービスや物を何割くらい、川崎市内で有料で消費（利用、購入など）しましたか。（○はそれぞれ１つずつ）

図表 5-9 半年間の市内での消費状況

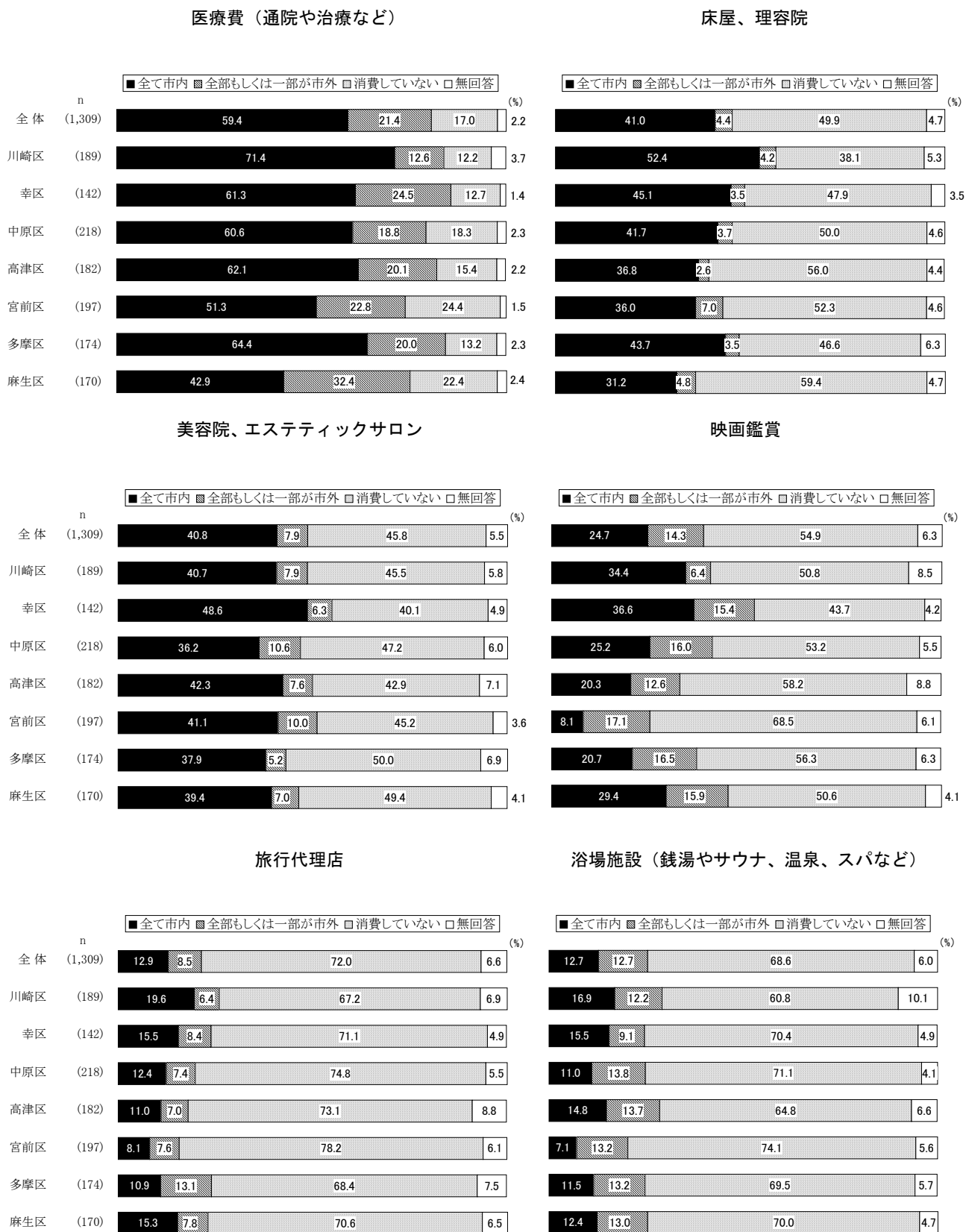


「2割までが市内」から「8割以上が市内」の数値データ（%）

半年間の市内での消費状況で“全て市内”で消費する割合は、「医療費（通院や治療など）」（59.4%）が約6割で最も多くなっている。以下「床屋、理容院」（41.0%）、「美容院、エステティックサロン」（40.8%）、「映画鑑賞」（24.7%）と続いている。（図表5-9）

(%)	8割以上が市内	6～8割までが市内	4～6割までが市内	2～4割までが市内	2割までが市内
医療費（通院や治療など）	8.0	3.2	4.7	1.8	3.7
床屋、理容院	1.9	0.8	0.4	0.2	1.1
美容院、エステティックサロン	2.8	0.8	1.0	1.1	2.2
映画鑑賞	3.5	2.3	2.4	1.7	4.4
旅行代理店	2.3	1.0	1.2	0.7	3.3
浴場施設（銭湯やサウナ、温泉、スパなど）	4.0	1.9	1.6	1.5	3.7
パチンコ、麻雀、ゲームセンター	3.0	1.2	1.2	0.5	1.3
コンサート、演劇鑑賞、スポーツ観戦	2.8	1.3	2.8	1.6	5.9
冠婚葬祭施設の使用料	0.7	0.3	0.4	0.2	1.2
競馬・競輪	0.5	0.2	0.4	0.3	1.1
博物館、水族館、動物園	1.2	0.8	1.8	1.1	6.9
宿泊施設	0.5	0.3	0.3	1.0	4.0

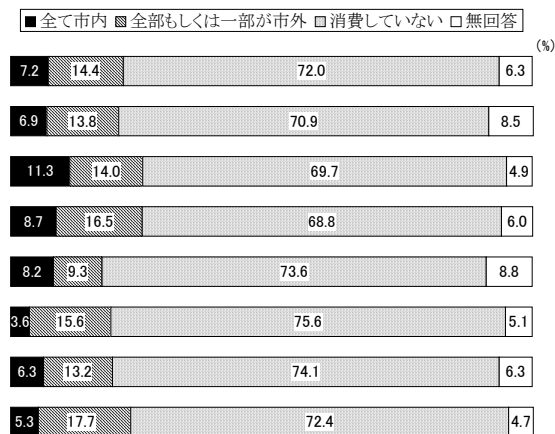
図表5-10 半年間の市内での消費状況 (居住区別)



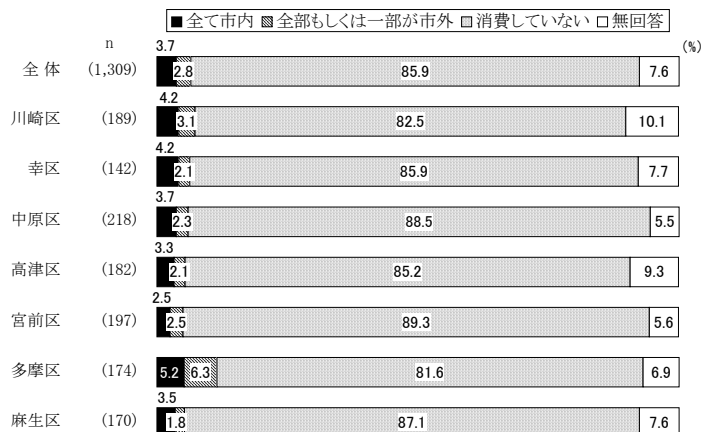
パチンコ、麻雀、ゲームセンター



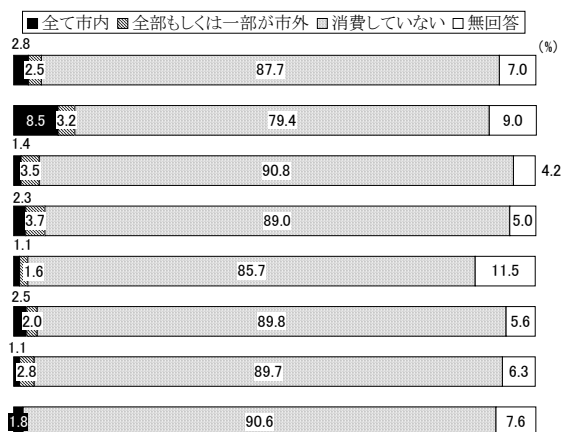
コンサート、演劇鑑賞、スポーツ観戦



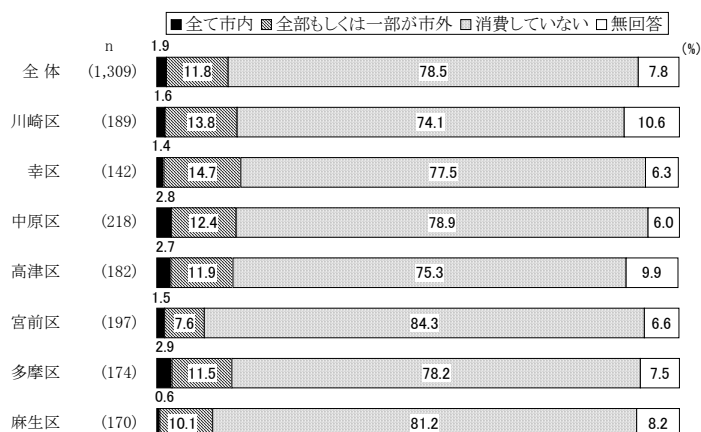
冠婚葬祭施設の使用料



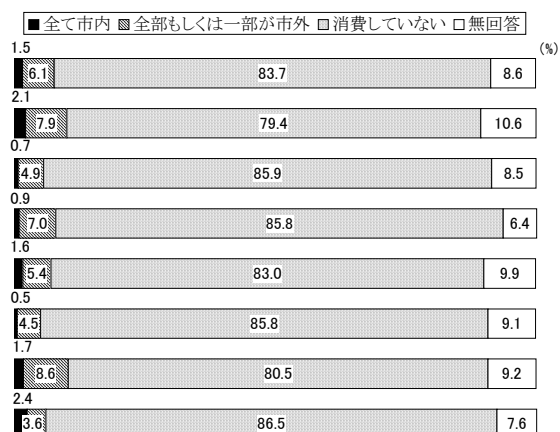
競馬・競輪



博物館、水族館、動物園

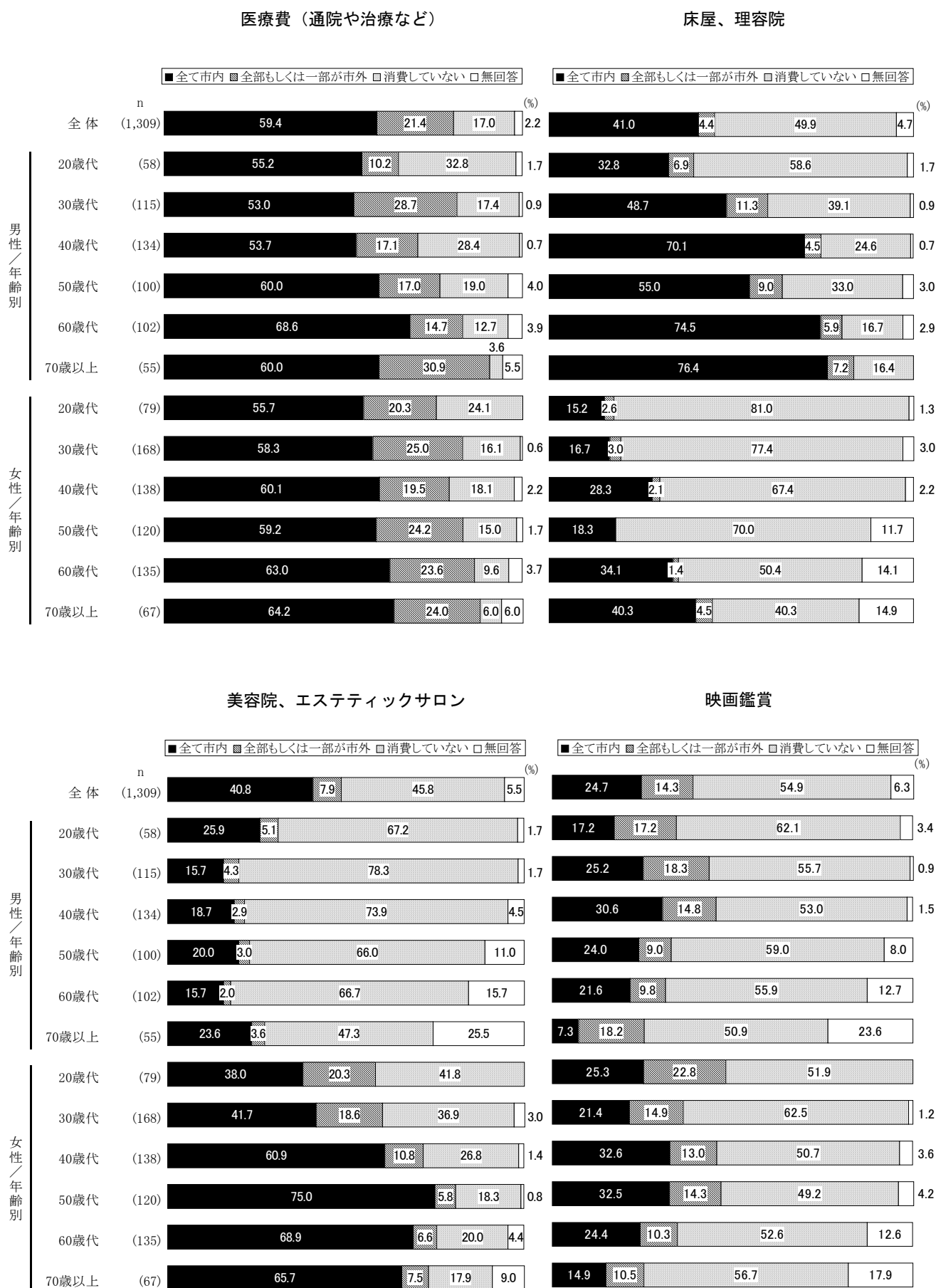


宿泊施設



居住区別で“全て市内”で消費する割合は、「医療費（通院や治療など）」で、川崎区が7割台前半、多摩区で6割台半ばとなっている。一方、麻生区では4割台前半と少なくなっている。「床屋、美容院」は、川崎区が5割台前半で最も多くなっている。（図表5-10）

図表 5-11 半年間の市内での消費状況 (性／年齢別)

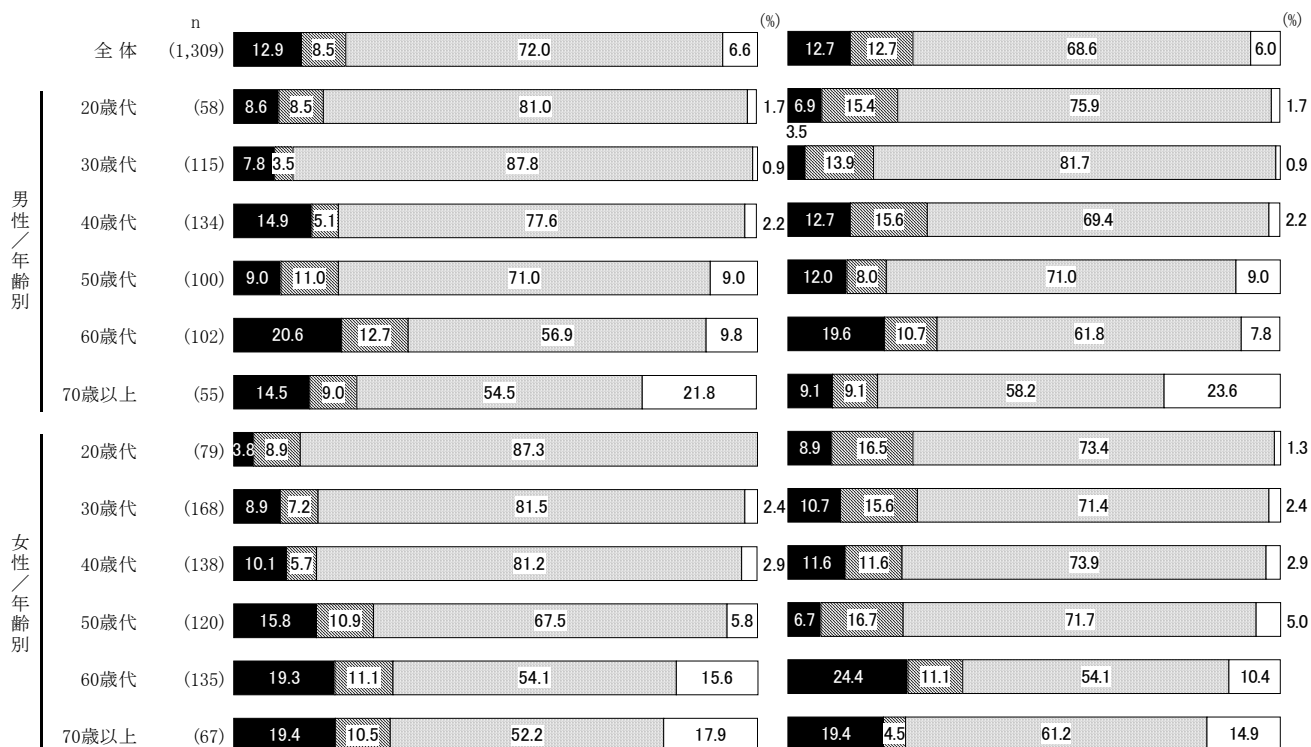


旅行代理店

浴場施設（銭湯やサウナ、温泉、スパなど）

■ 全て市内 ■ 全部もしくは一部が市外 □ 消費していない □ 無回答

■ 全て市内 ■ 全部もしくは一部が市外 □ 消費していない □ 無回答

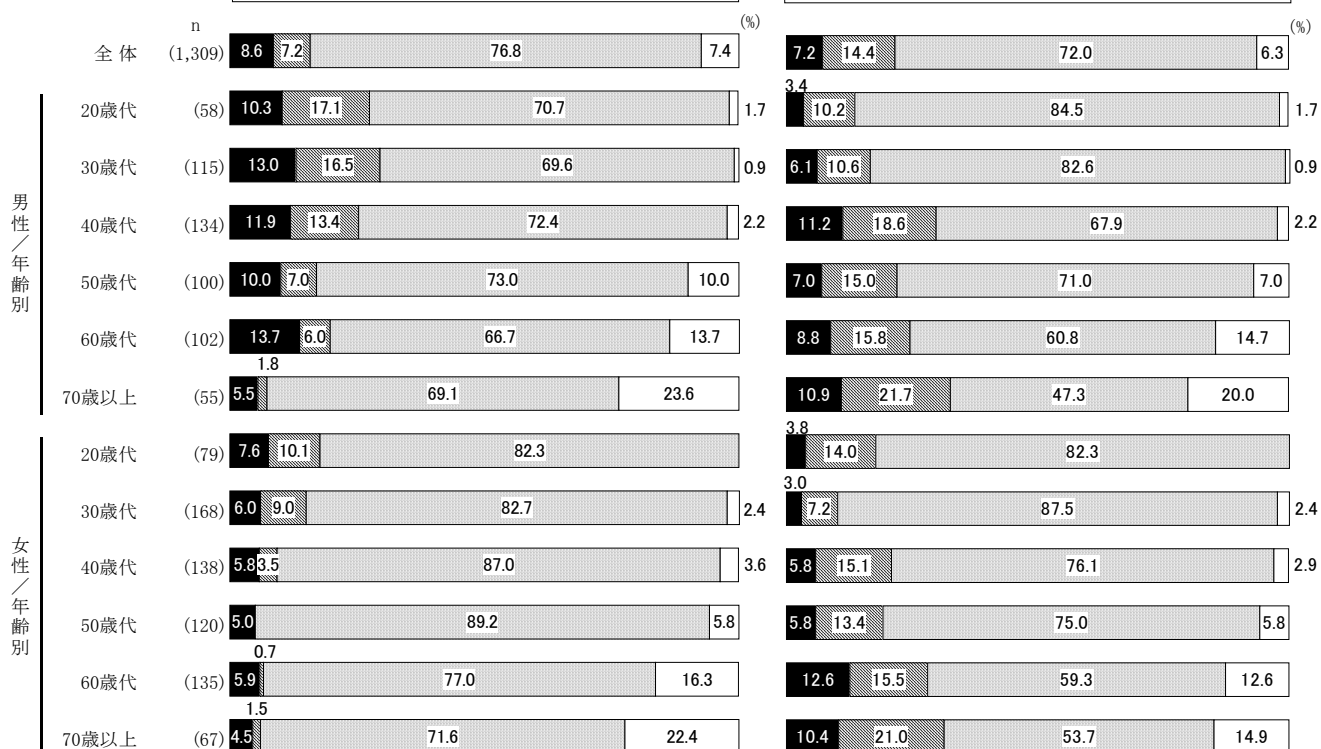


パチンコ、麻雀、ゲームセンター

コンサート、演劇鑑賞、スポーツ観戦

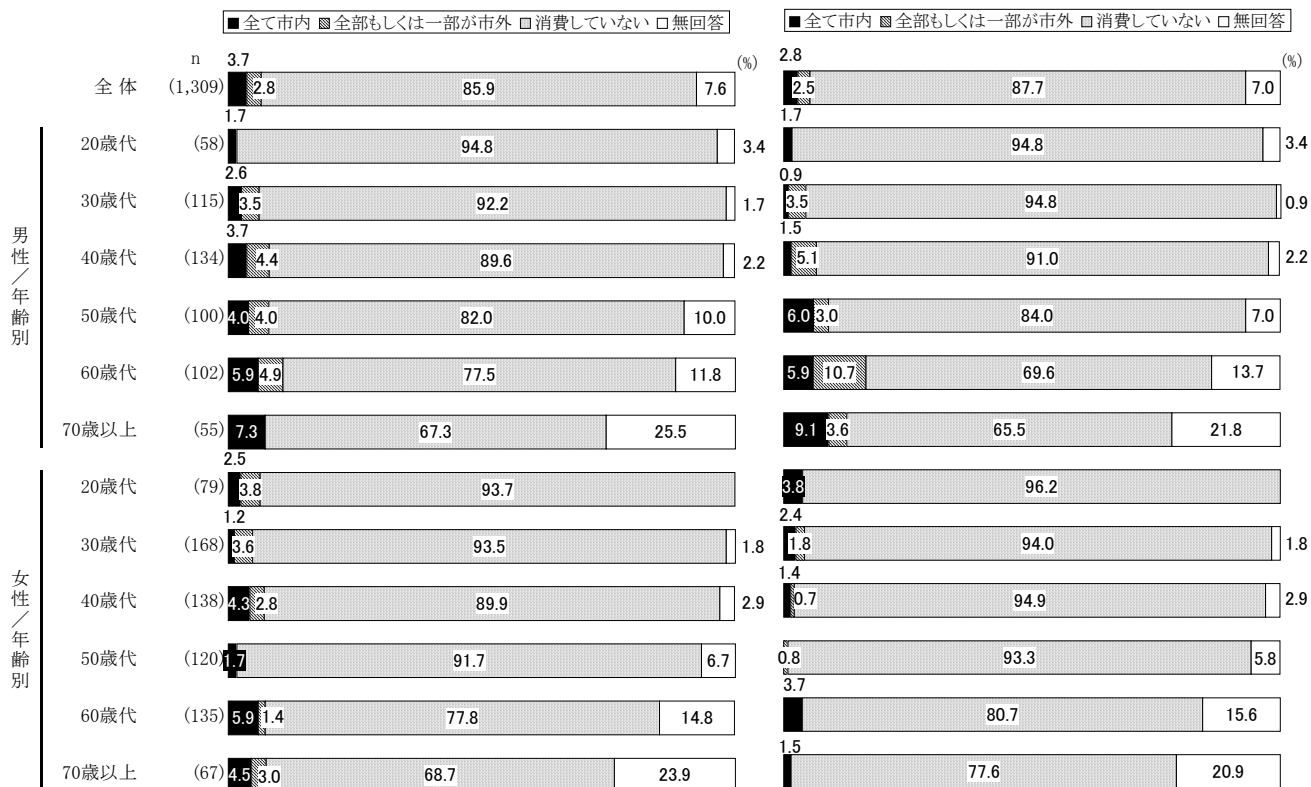
■ 全て市内 ■ 全部もしくは一部が市外 □ 消費していない □ 無回答

■ 全て市内 ■ 全部もしくは一部が市外 □ 消費していない □ 無回答



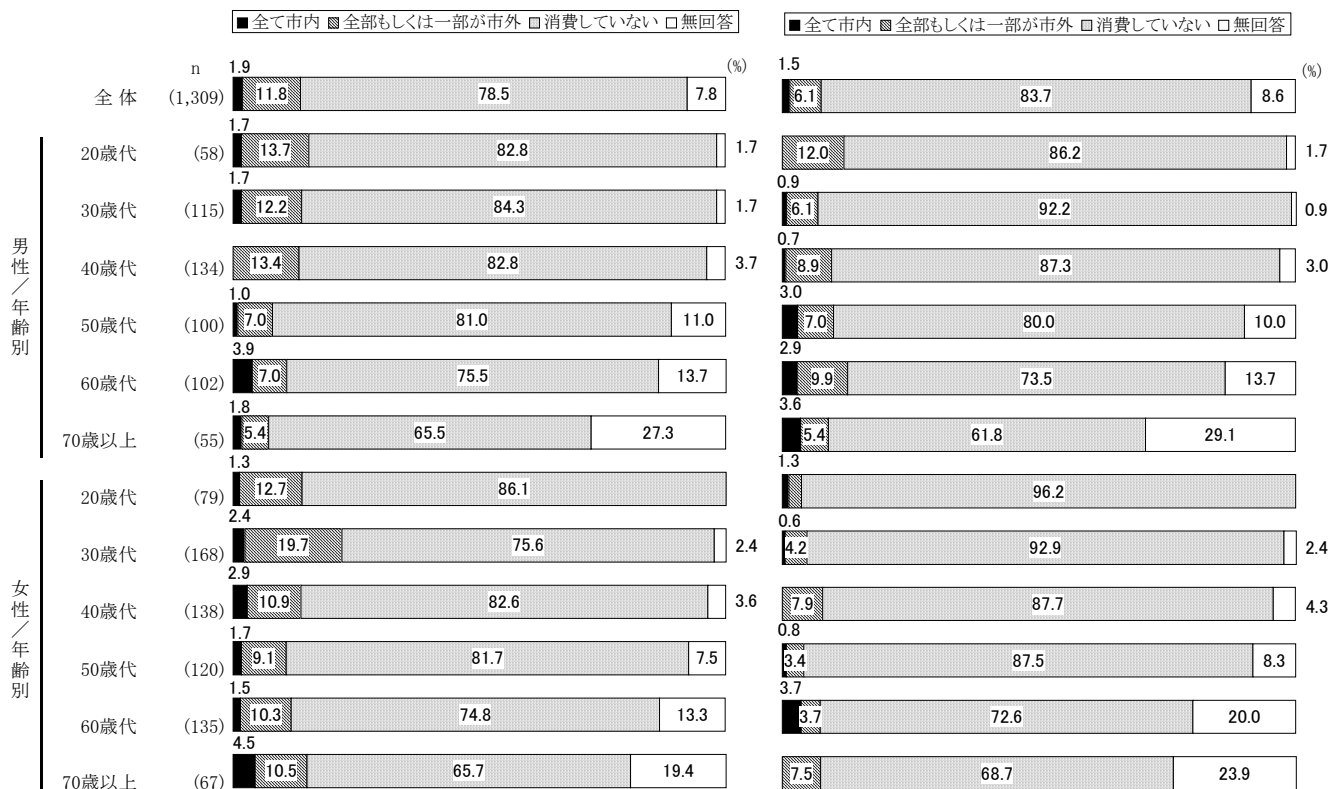
冠婚葬祭施設の使用料

競馬・競輪



博物館、水族館、動物園

宿泊施設



性／年齢別で“全て市内”で消費する割合は、「医療費（通院や治療など）」で、いずれの年齢層でも5割～6割台となっている。「美容院、エステティックサロン」では、女性の40歳代以上がいずれも6割以上と高い割合となっている。（図表5－11）

5-5 半年間の市内での消費状況の1年前との変化

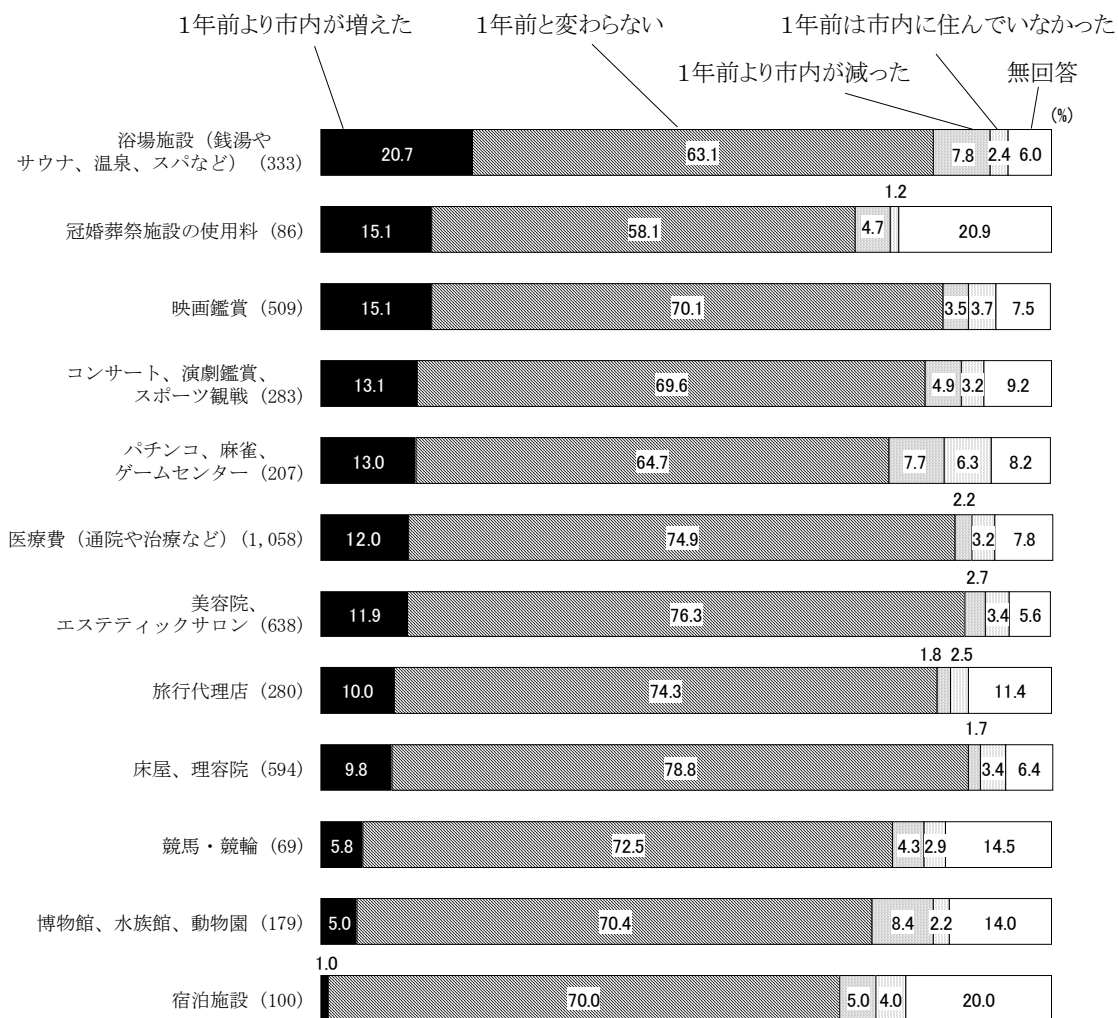
- ◎ 『1年前より市内が増えた』で最も多いのは「浴場施設（銭湯やサウナ、温泉、スパなど）」で20.7%

（問12で、この半年間にサービスや物を川崎市内で有料で消費（利用、購入など）したと答えた方にうかがいます。）

問12-（1） 1年前と比べて川崎市内での消費に変化はありましたか。

（○はそれぞれ1つずつ）

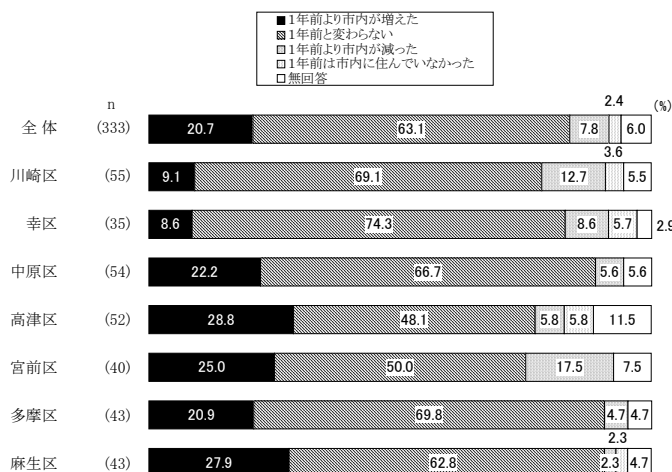
図表5-12 半年間の市内での消費状況の1年前との変化



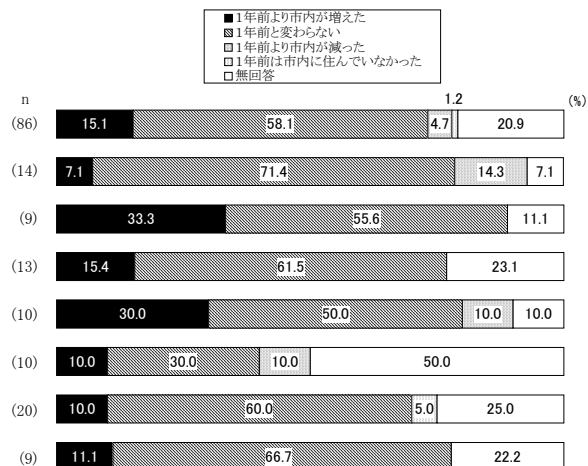
半年間の市内での1年前との消費状況の変化は、“1年前より市内が増えた”割合は、「浴場施設（銭湯やサウナ、温泉、スパなど）」が20.7%で最も多くなっている。以下「冠婚葬祭施設の使用料」（15.1%）、「映画鑑賞」（15.1%）、「コンサート、演劇鑑賞、スポーツ観戦」（13.1%）、「パチンコ、麻雀、ゲームセンター」（13.0%）と続いている。一方、“1年前より市内が減った”は、全ての項目が1割未満で少なくなっている。（図表5-12）

図表5-13 半年間の市内での消費状況の1年前との変化 (居住区別)

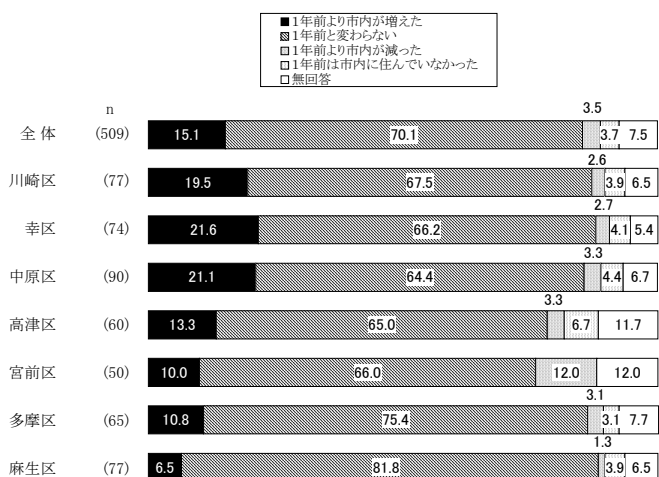
浴場施設(銭湯やサウナ、温泉、スパなど)



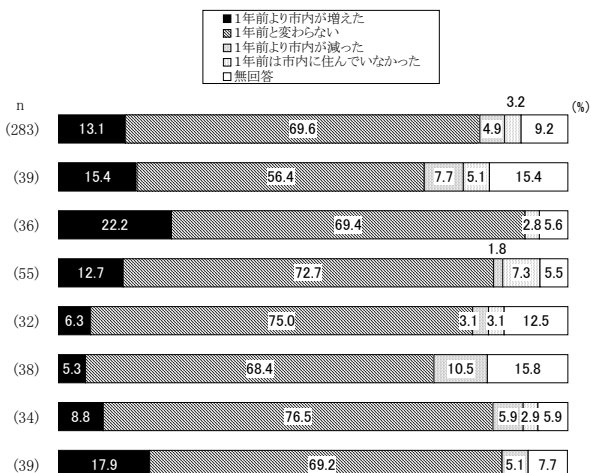
冠婚葬祭施設の使用料



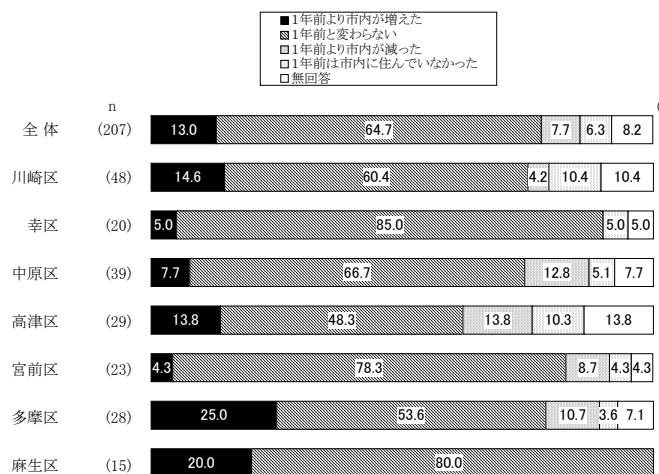
映画鑑賞



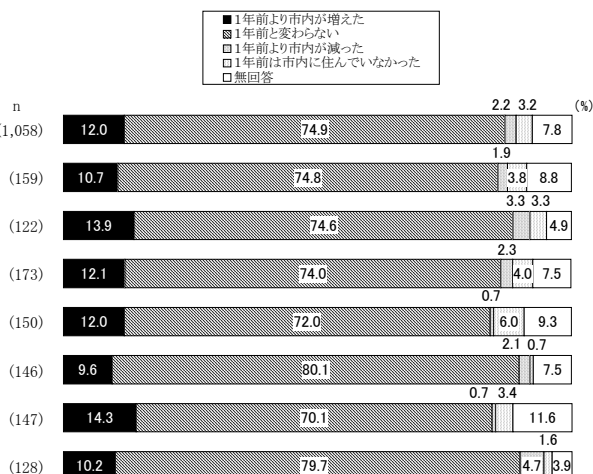
コンサート、演劇鑑賞、スポーツ観戦



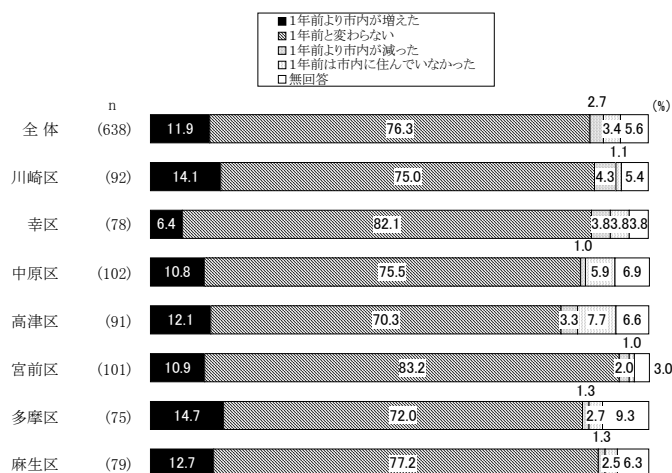
パチンコ、麻雀、ゲームセンター



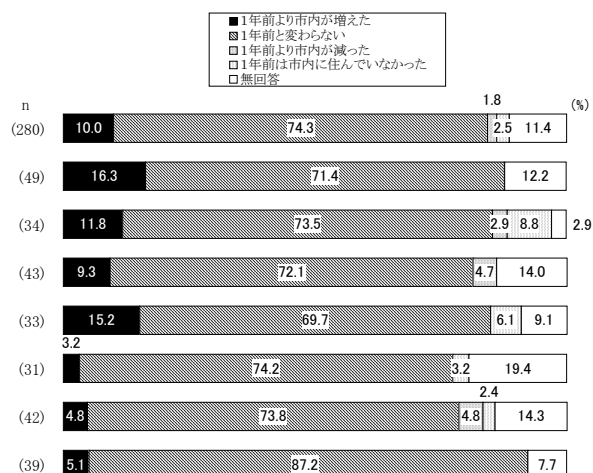
医療費(通院や治療など)



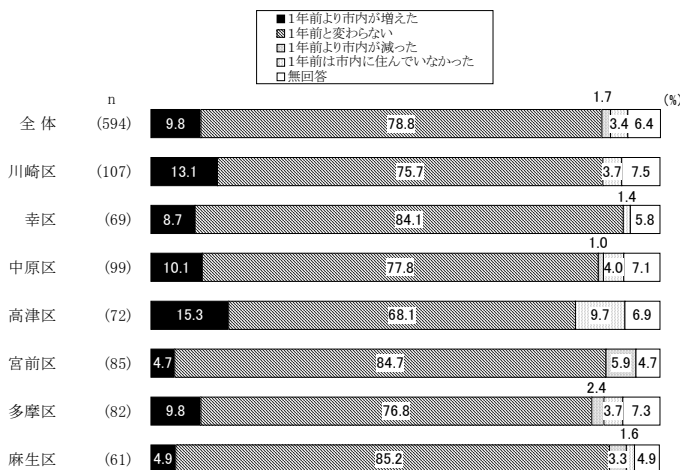
美容院、エステティックサロン



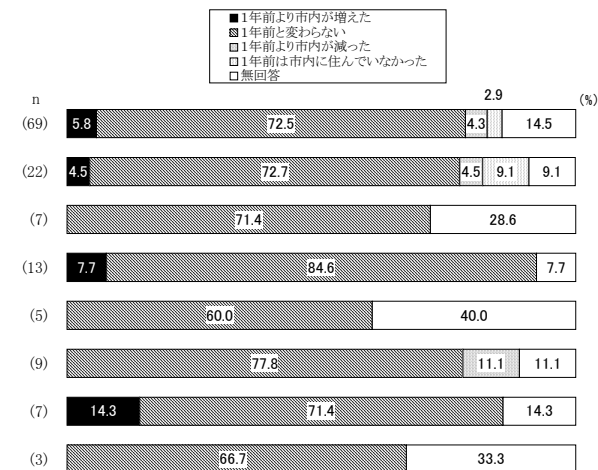
旅行代理店



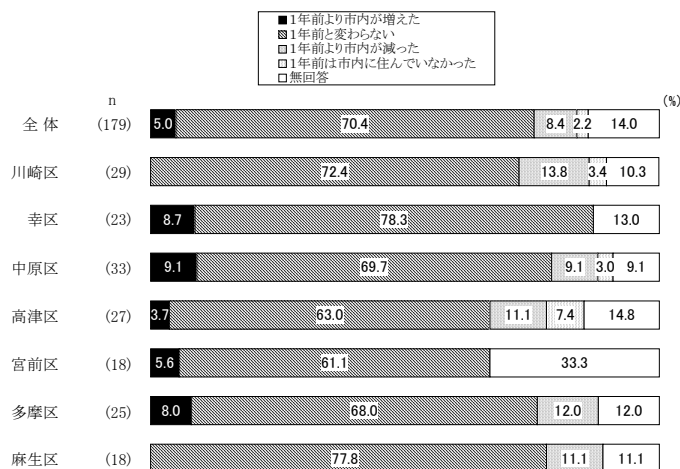
床屋、理容院



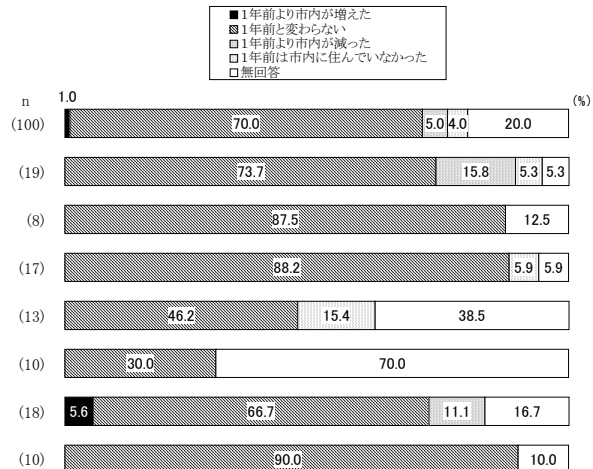
競馬・競輪



博物館、水族館、動物園



宿泊施設

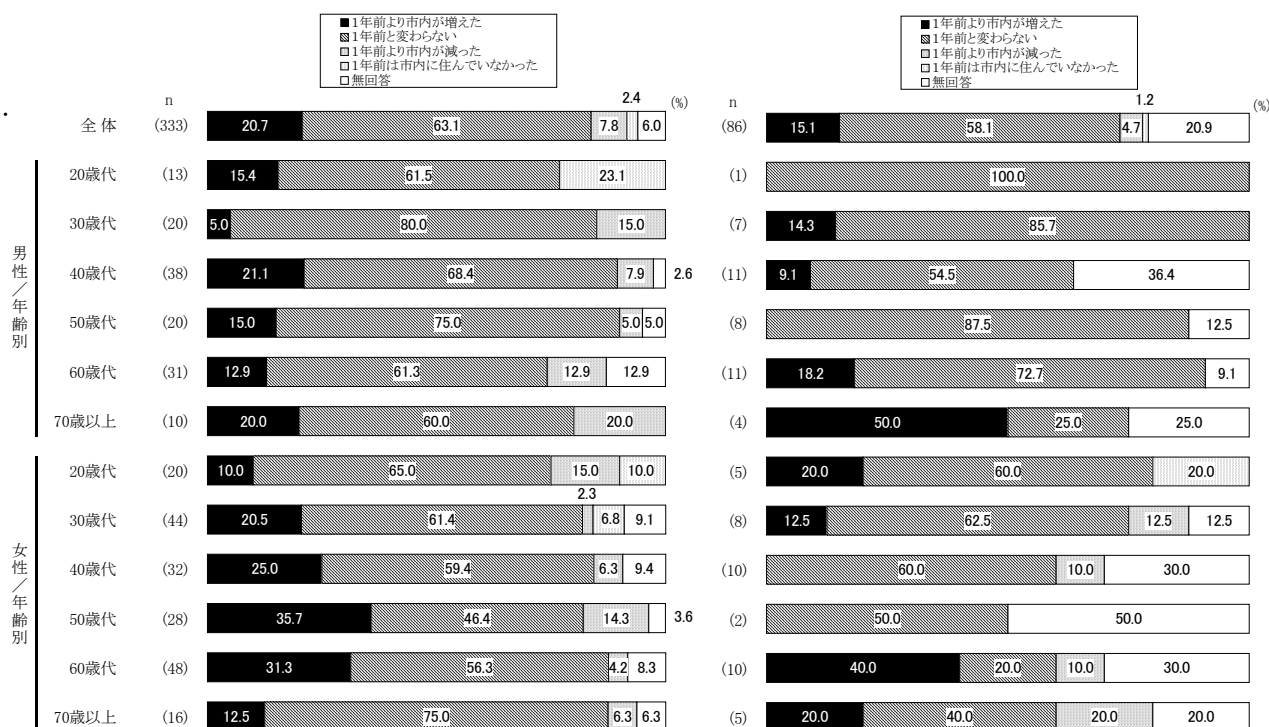


居住区別では、「浴場施設（銭湯やサウナ、温泉、スパなど）」で、“1年前より市内が増えた”割合は、高津区、麻生区で2割台後半となっている。一方、“1年前より市内が減った”割合は、宮前区で1割台後半、川崎区で1割前半となっている。「映画鑑賞」で、“1年前より市内が増えた”割合は、幸区、中原区が2割台前半となっている。(図表5-13)

図表5-14 半年間の市内での消費状況の1年前との変化 (性／年齢別)

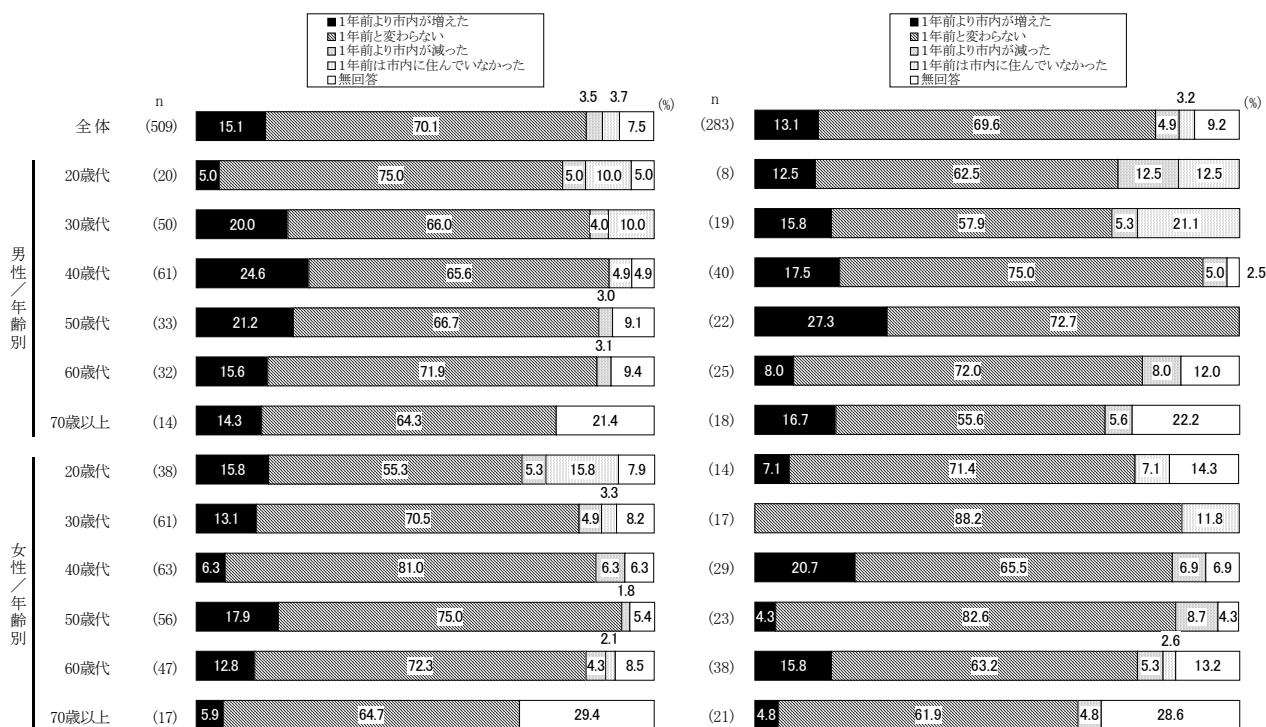
浴場施設(銭湯やサウナ、温泉、スパなど)

冠婚葬祭施設の使用料



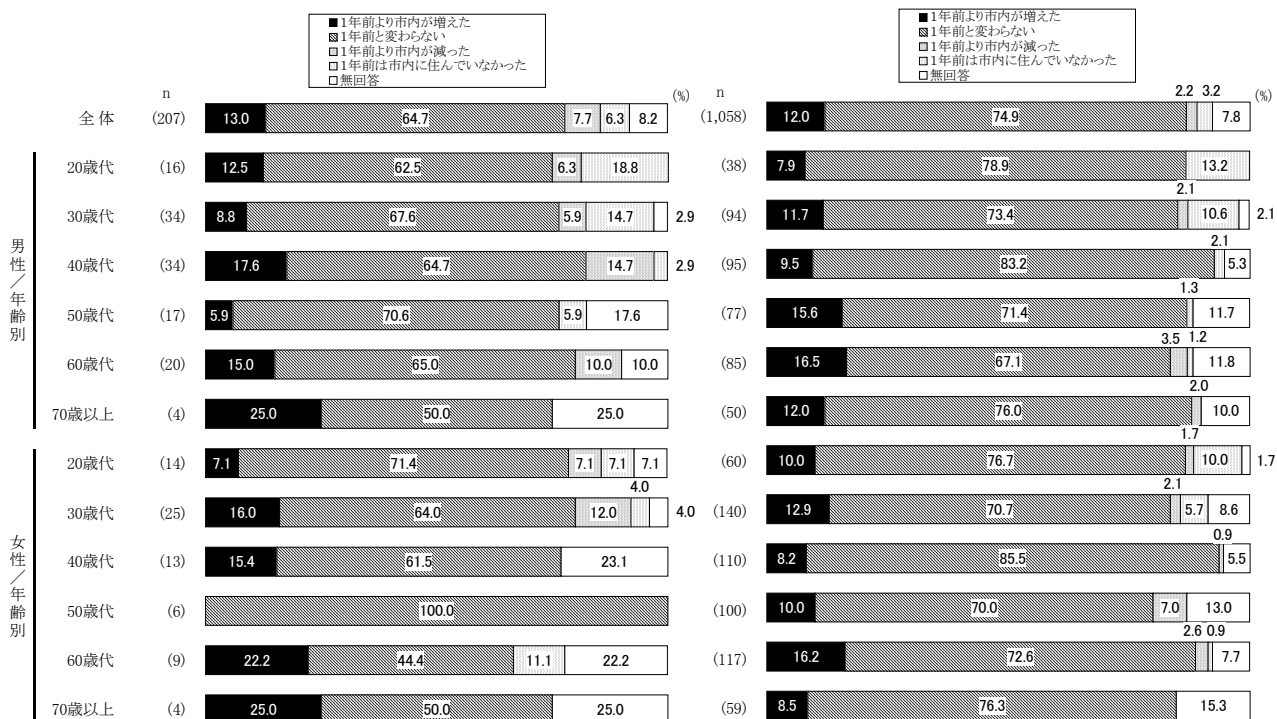
映画鑑賞

コンサート、演劇鑑賞、スポーツ観戦



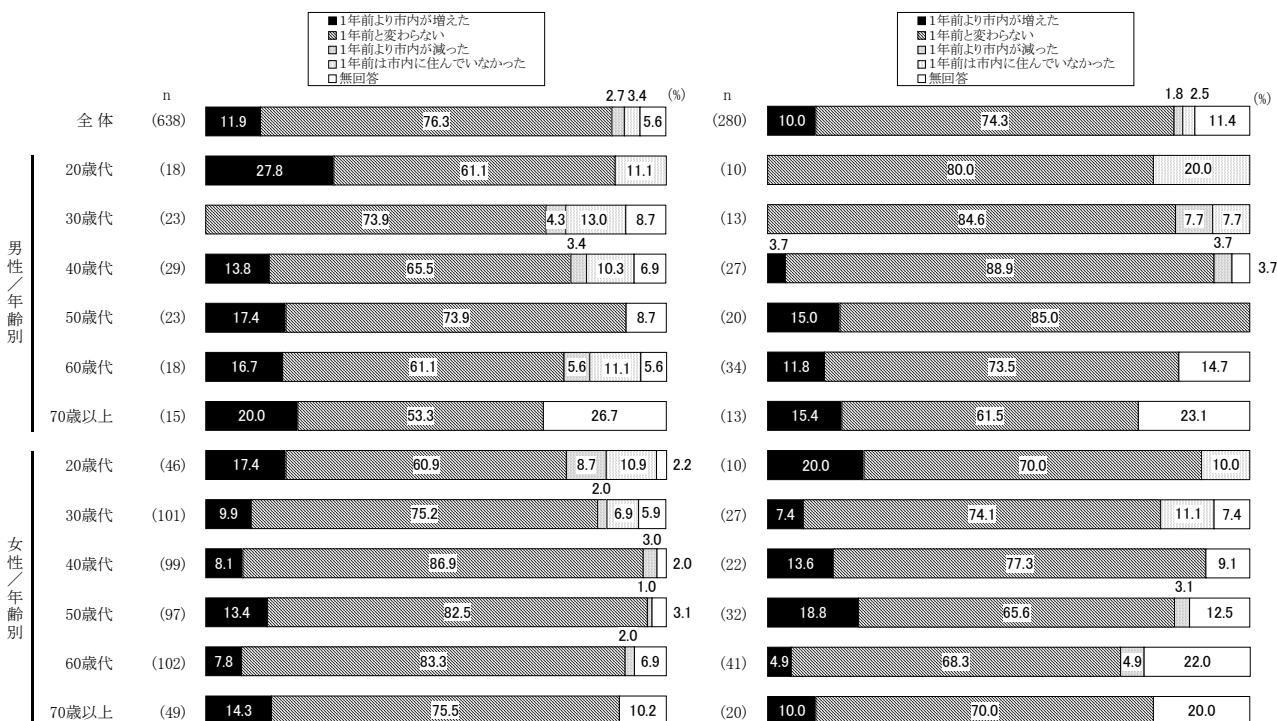
パチンコ、麻雀、ゲームセンター

医療費（通院や治療など）

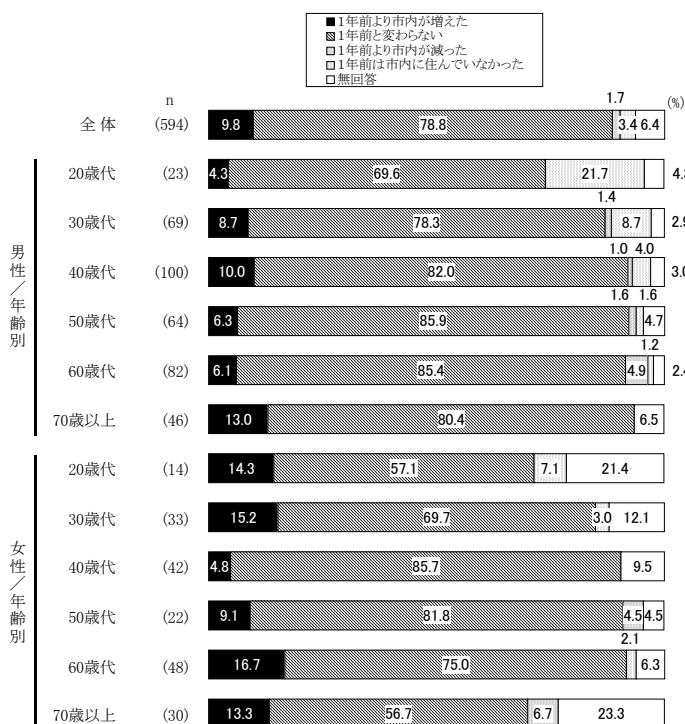


美容院、エステティックサロン

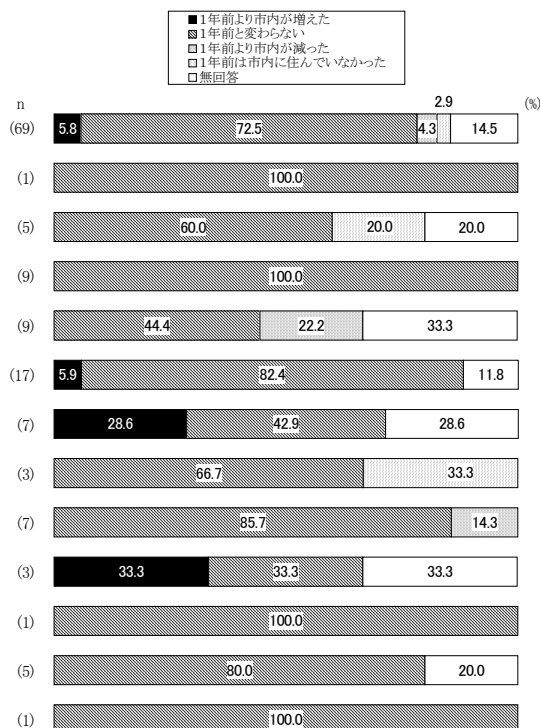
旅行代理店



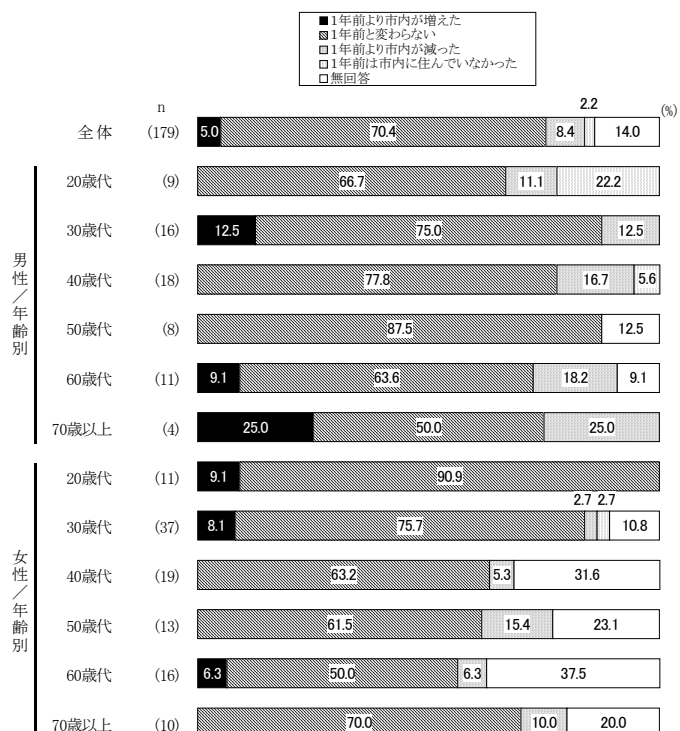
床屋、理容店



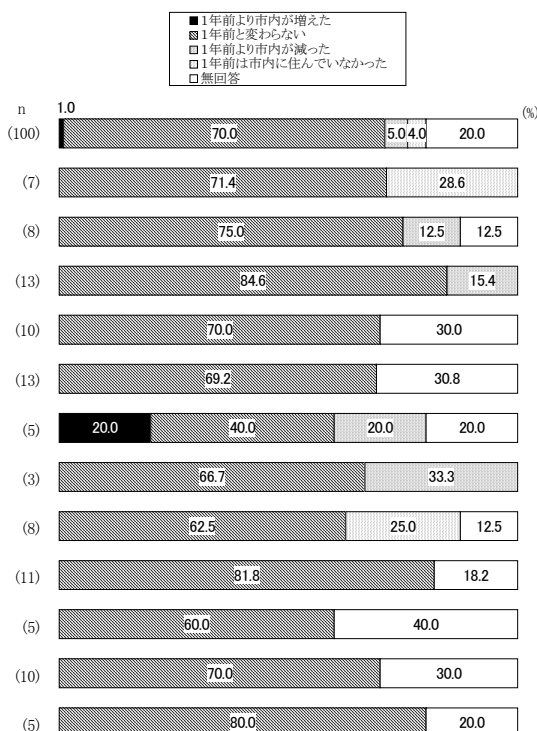
競馬・競輪



博物館、水族館、動物園



宿泊施設



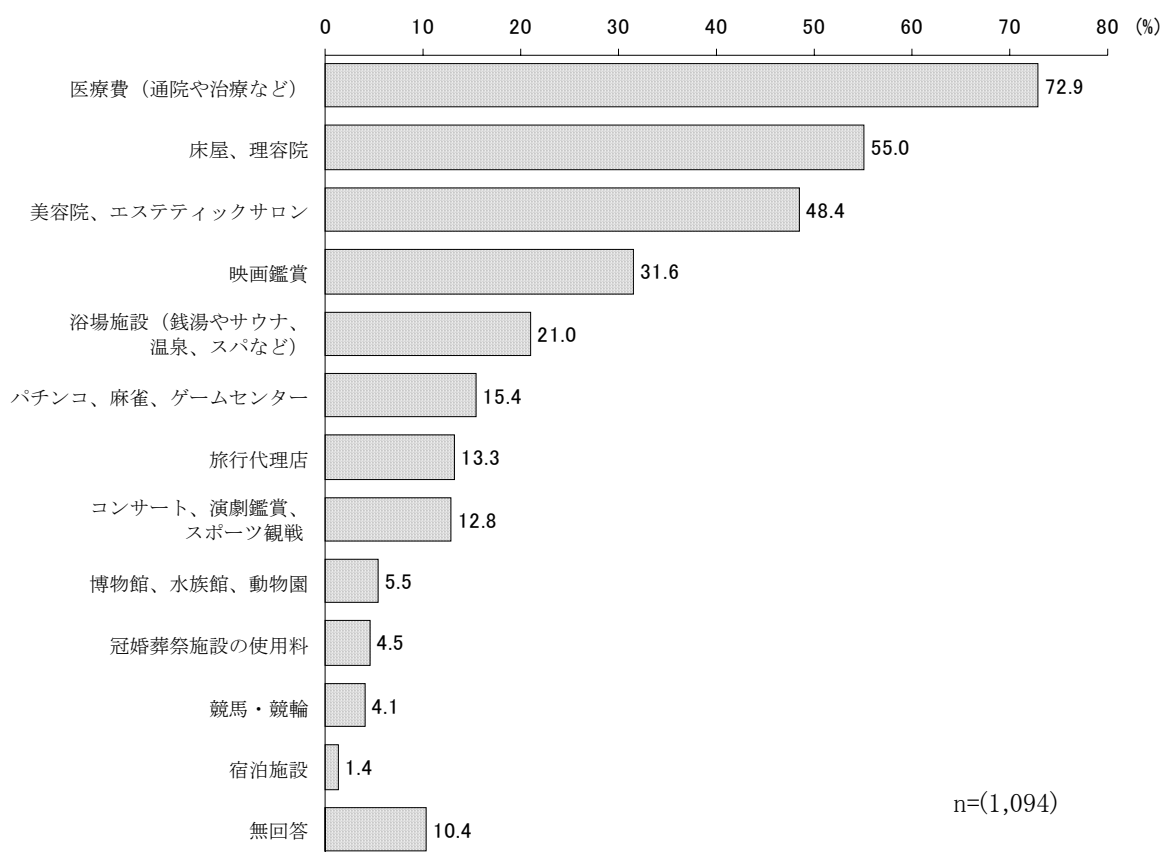
性／年齢別では、「浴場施設（銭湯やサウナ、温泉、スパなど）」で、“一年前より市内が増えた”割合は、女性の50歳代～60歳代が3割台前半～3割台半ばで多くなっている。「映画鑑賞」で、“一年前より市内が増えた”割合は、男性では、40歳代が2割台半ばで最も多く、女性では、50歳代が1割台後半で最も多くなっている。（図表5-14）

5－6 家族や友人の半年間の市内での消費状況

◎ 「医療費（通院や治療など）」が72.9%で最も多い

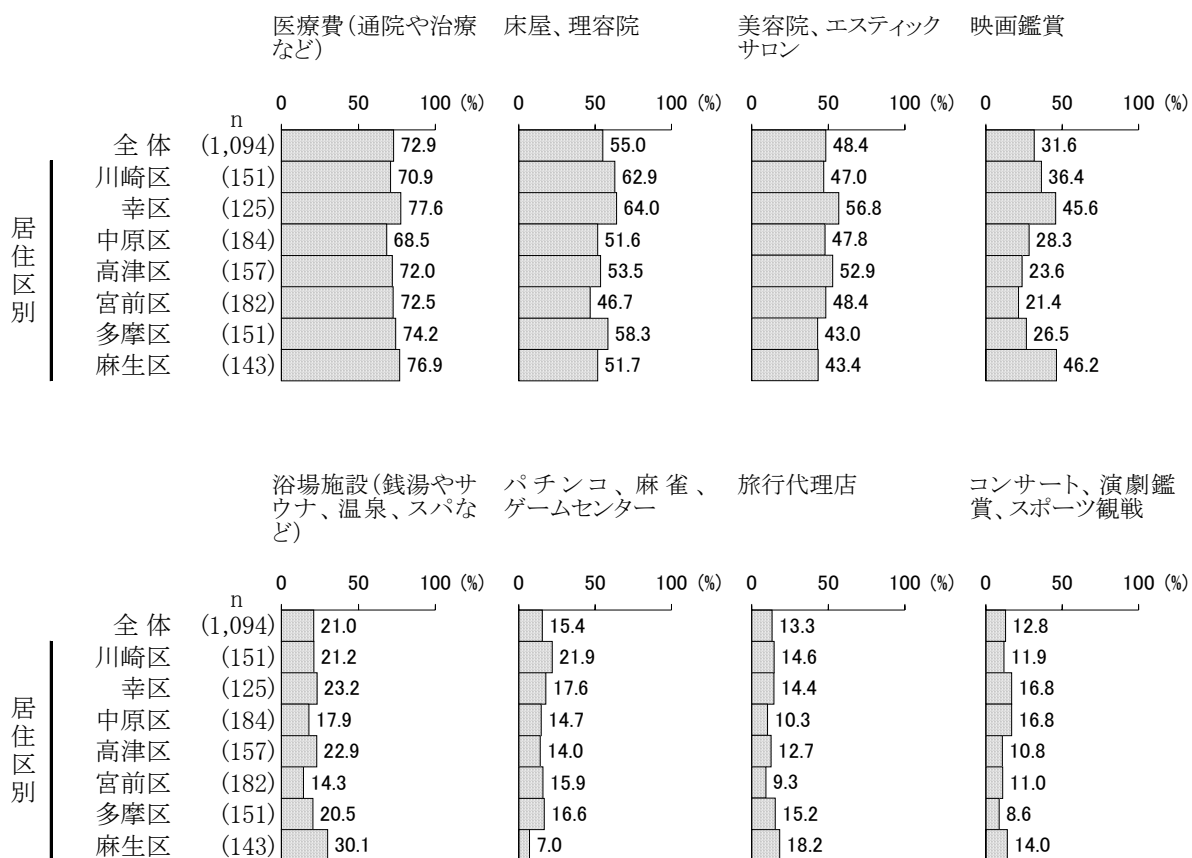
問 13 家族や友人とお住まいの方だけにうかがいます。家族や友人の方は、この半年間に次の1～12のサービスや物を川崎市内で有料で消費（利用、購入など）しましたか。わかる範囲でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

図表 5－15 家族や友人の半年間の市内での消費状況



家族や友人の半年間の市内での消費状況は、「医療費（通院や治療など）」が72.9%で最も多くなっている。以下「床屋、理容院」（55.0%）、「美容院、エステティックサロン」（48.4%）、「映画鑑賞」（31.6%）、「浴場施設（銭湯やサウナ、温泉、スパなど）」（21.0%）、「パチンコ、麻雀、ゲームセンター」（15.4%）と続いている。（図表 5－15）

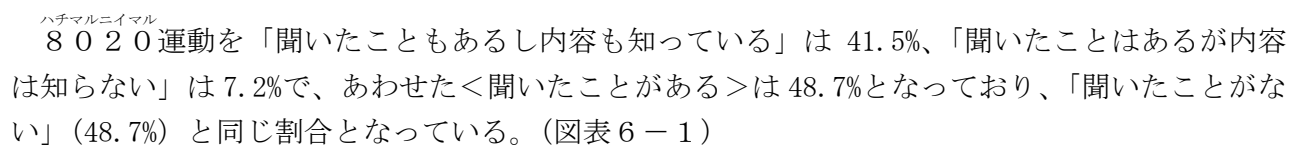
図表 5-16 家族や友人の半年間の市内での消費状況 (居住区別、上位 8 項目)



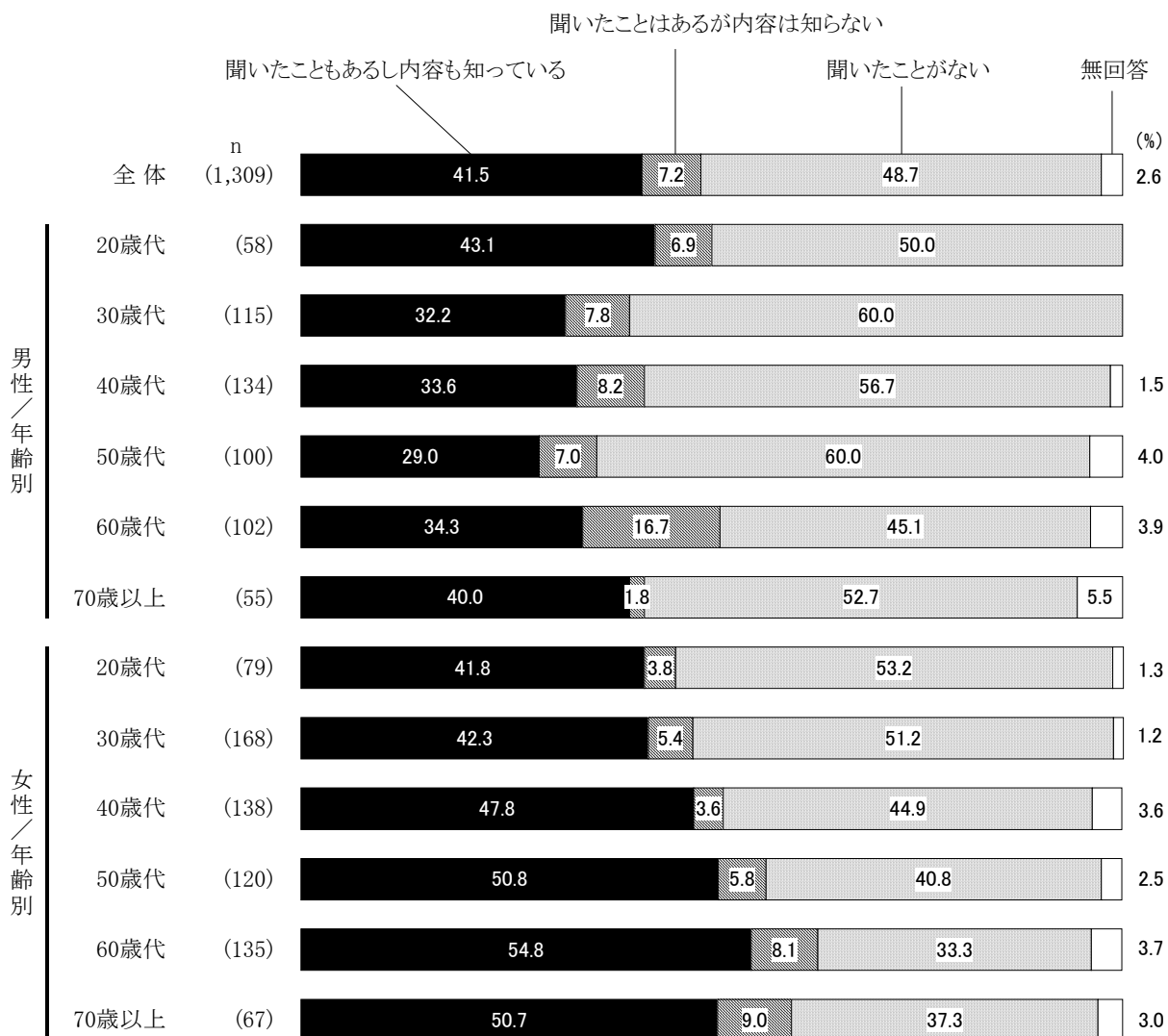
居住区別では、「医療費(通院や治療など)」は、いずれの居住区でも概ね7割台となっているが中原区では6割台後半となっている。「床屋、理容院」は、川崎区、幸区で6割台前半～6割台半ば、多摩区で5割台後半となっている。「映画鑑賞」は、幸区、麻生区で4割台半ばと他の区に比べて多くなっている。(図表 5-16)

◎ ＜聞いたことがある＞は48.7%

図表6-1 8020運動の認知状況



図表 6－2 8020運動の認知状況 (性／年齢別)



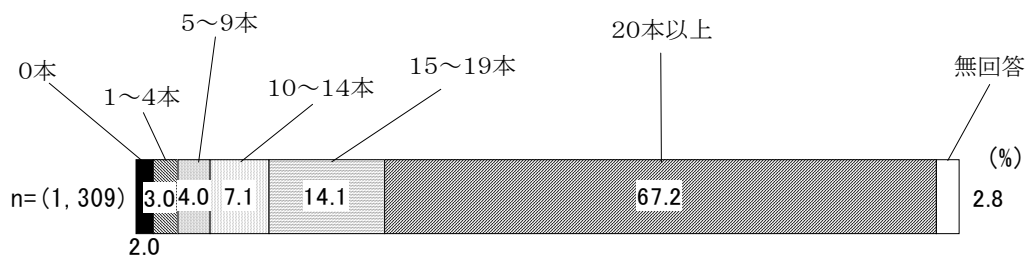
性／年齢別では、＜聞いたことがある＞は、男性では、20歳代、60歳代が約5割で多く、女性では、60歳代が6割台前半で多くなっている。一方、「聞いたことがない」は、男性の30歳代と50歳代が6割で多くなっている。(図表6－2)

6-2 現在の歯の本数

◎ 「20本以上」が67.2%

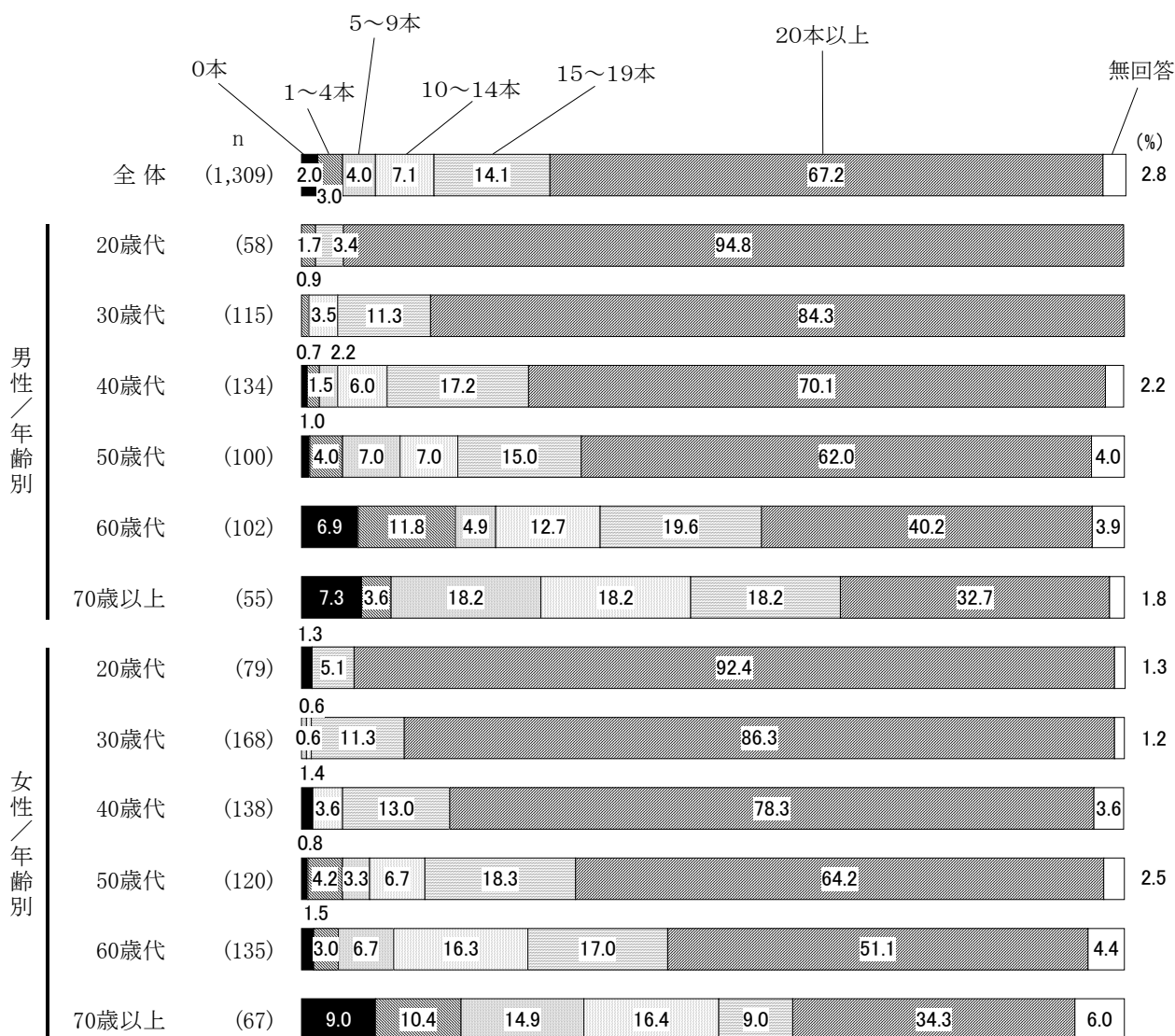
問 15 現在、ご自分の歯は何本ありますか。(○は1つ)

図表 6-3 現在の歯の本数



現在の歯の本数は、「20本以上」が67.2%で最も多くなっている。(図表 6-3)

図表 6－4 現在の歯の本数 (性／年齢別)



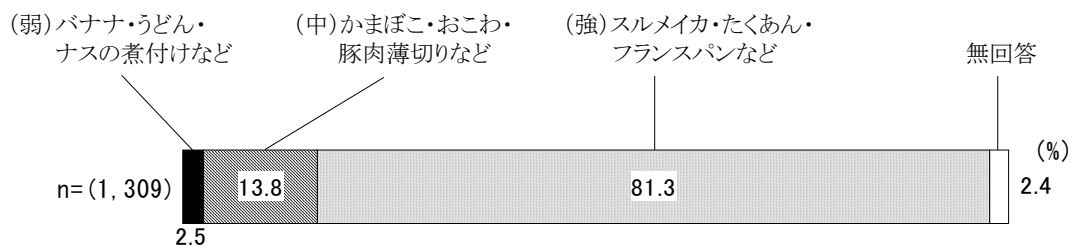
性／年齢別では、「20 本以上」は、男女ともに年齢が高くなるにつれ、割合が少なくなる傾向となっており、男女ともに 20 歳代は 9 割台、30 歳代は 8 割台、40 歳代は 7 割台となっている。(図表 6－4)

6－3 現在の噛む力

◎ 「(強) スルメイカ・たくあん・フランスパンなど」が81.3%

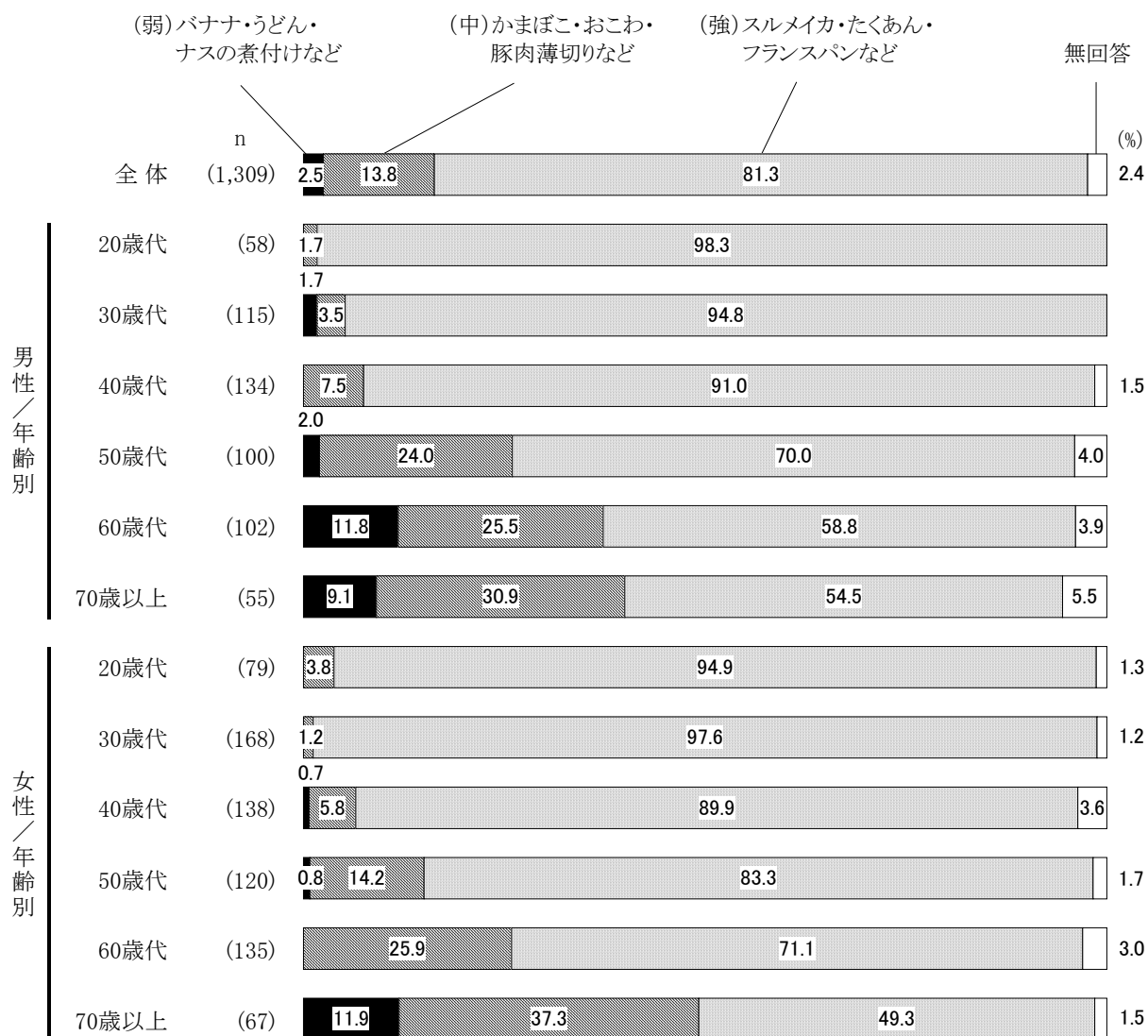
問 16 現在、どこまでおいしく噛むことができますか。(○は1つ)

図表 6－5 現在の噛む力



現在の噛む力は、「(強) スルメイカ・たくあん・フランスパンなど」が81.3%で最も多くなっている。(図表 6－5)

図表 6 - 6 現在の噛む力 (性／年齢別)



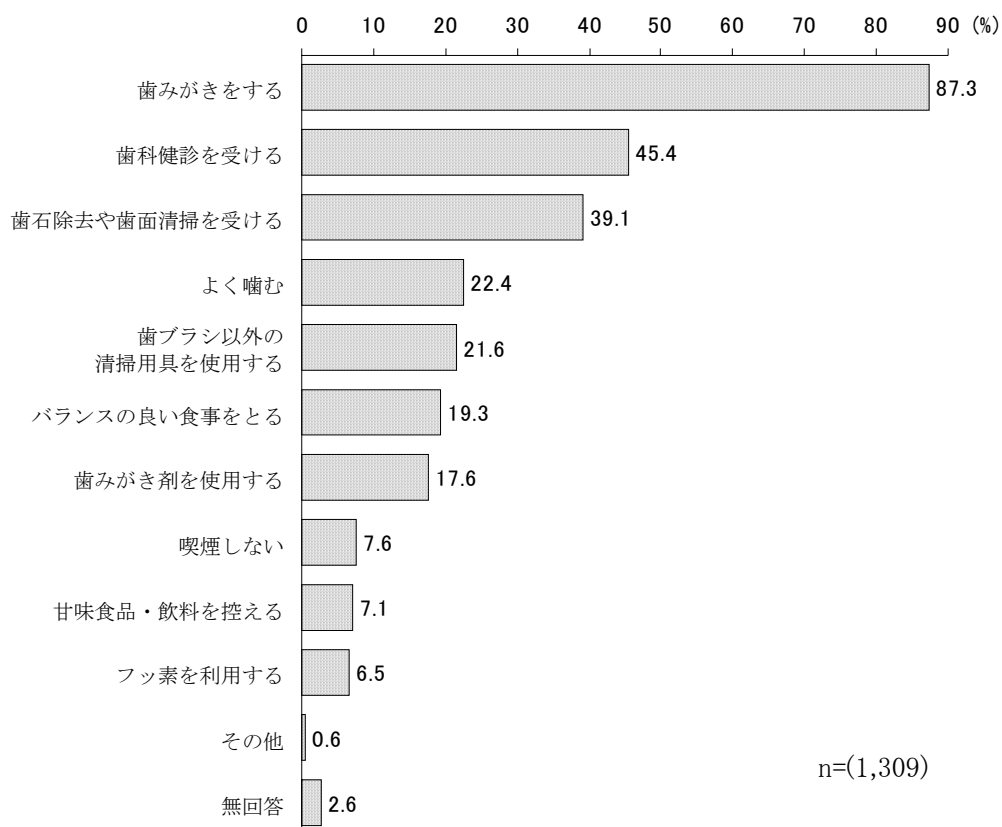
性／年齢別では、「(強) スルメイカ・たくあん・フランスパンなど」は、男女ともに20歳代～40歳代がおよそ9割台で多くなっている。50歳代以上の男性は特に、噛む力が大きく弱まる傾向が見られる。(図表 6 - 6)

6-4 歯の健康のために有効だと思うこと

◎ 「歯みがきをする」が87.3%

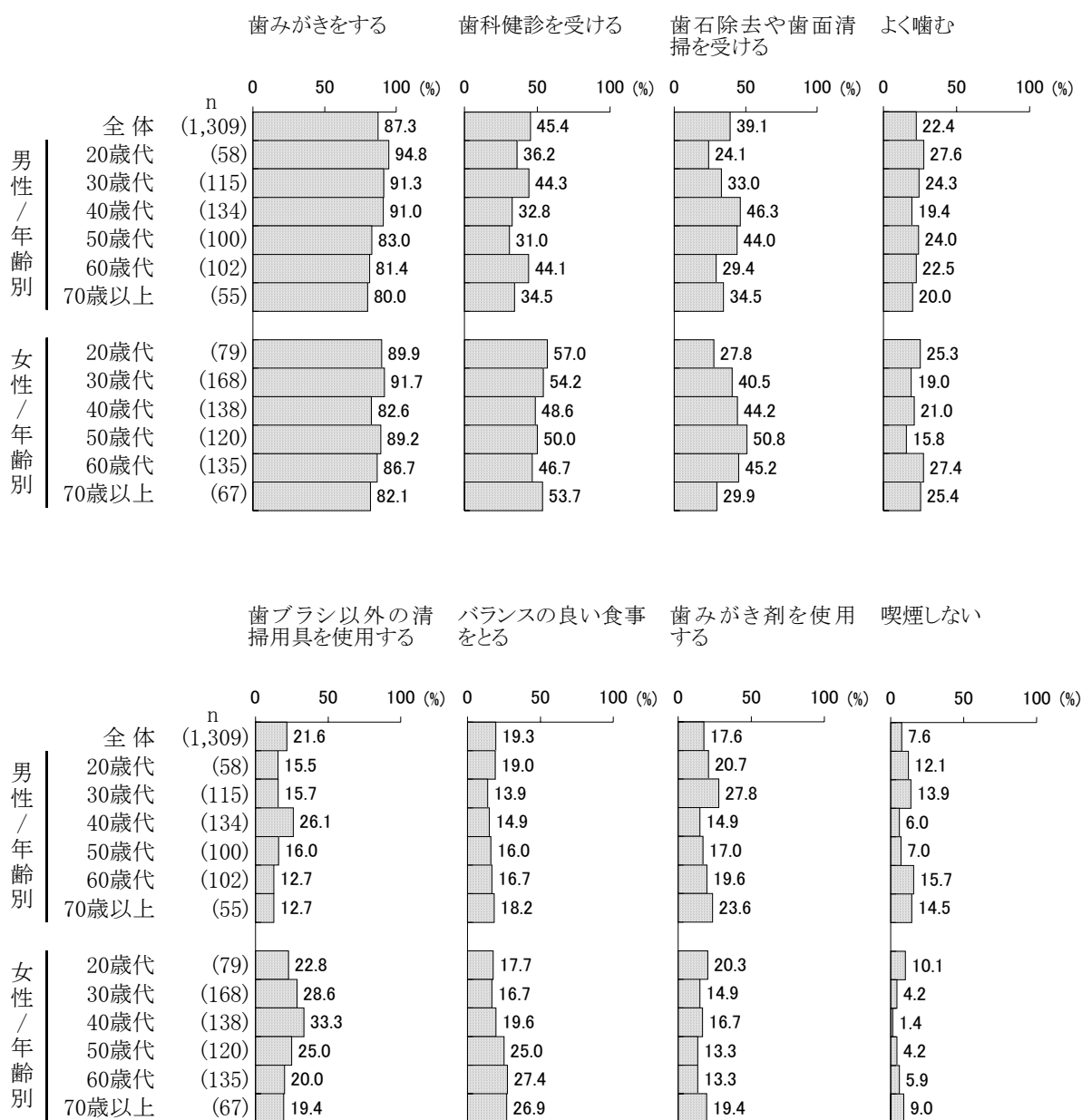
問 17 歯の健康のために、どのような手段が有効だと思いますか。(○は3つまで)

図表 6-7 歯の健康のために有効だと思うこと



歯の健康のために有効だと思うことは、「歯みがきをする」が87.3%で最も多くなっている。以下「歯科健診を受ける」(45.4%)、「歯石除去や歯面清掃を受ける」(39.1%)、「よく噛む」(22.4%)、「歯ブラシ以外の清掃用具を使用する」(21.6%)、「バランスの良い食事をとる」(19.3%)と続いている。(図表 6-7)

図表 6-8 歯の健康のために有効だと思うこと (性／年齢別、上位 8 項目)



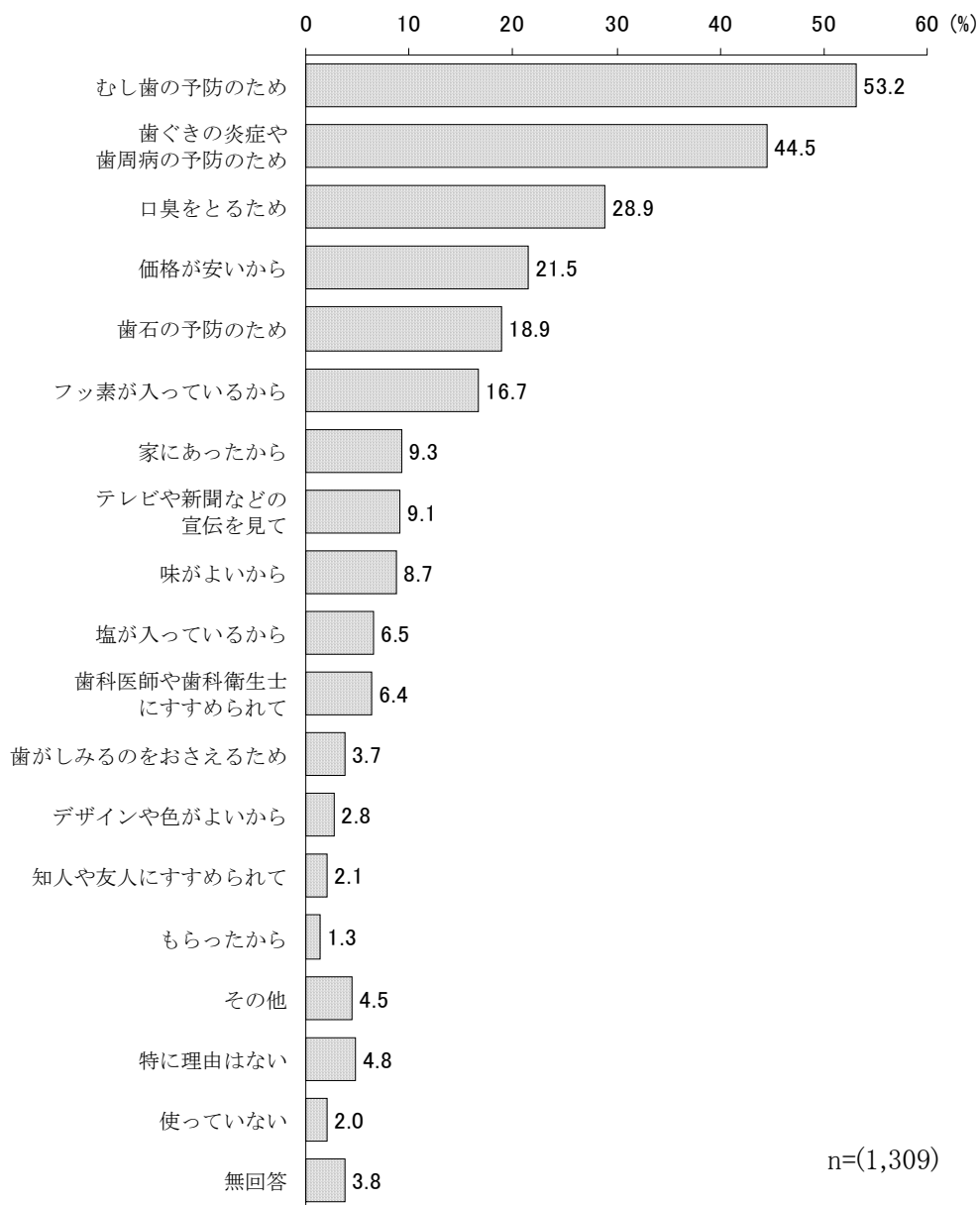
性／年齢別では、「歯みがきをする」は、いずれの年齢層でも 8 割～9 割台で多くなっている。「歯科健診を受ける」は、全体的に男性より女性の方が多く、特に女性の 20 歳代が 5 割台半ばとなっている。「歯石除去や歯面清掃を受ける」は、男性では、40 歳代～50 歳代が 4 割台半ばで多く、女性では、50 歳代が約 5 割で多くなっている。(図表 6-8)

6-5 使用している歯みがき剤の選択理由

◎ 「むし歯の予防のため」が53.2%

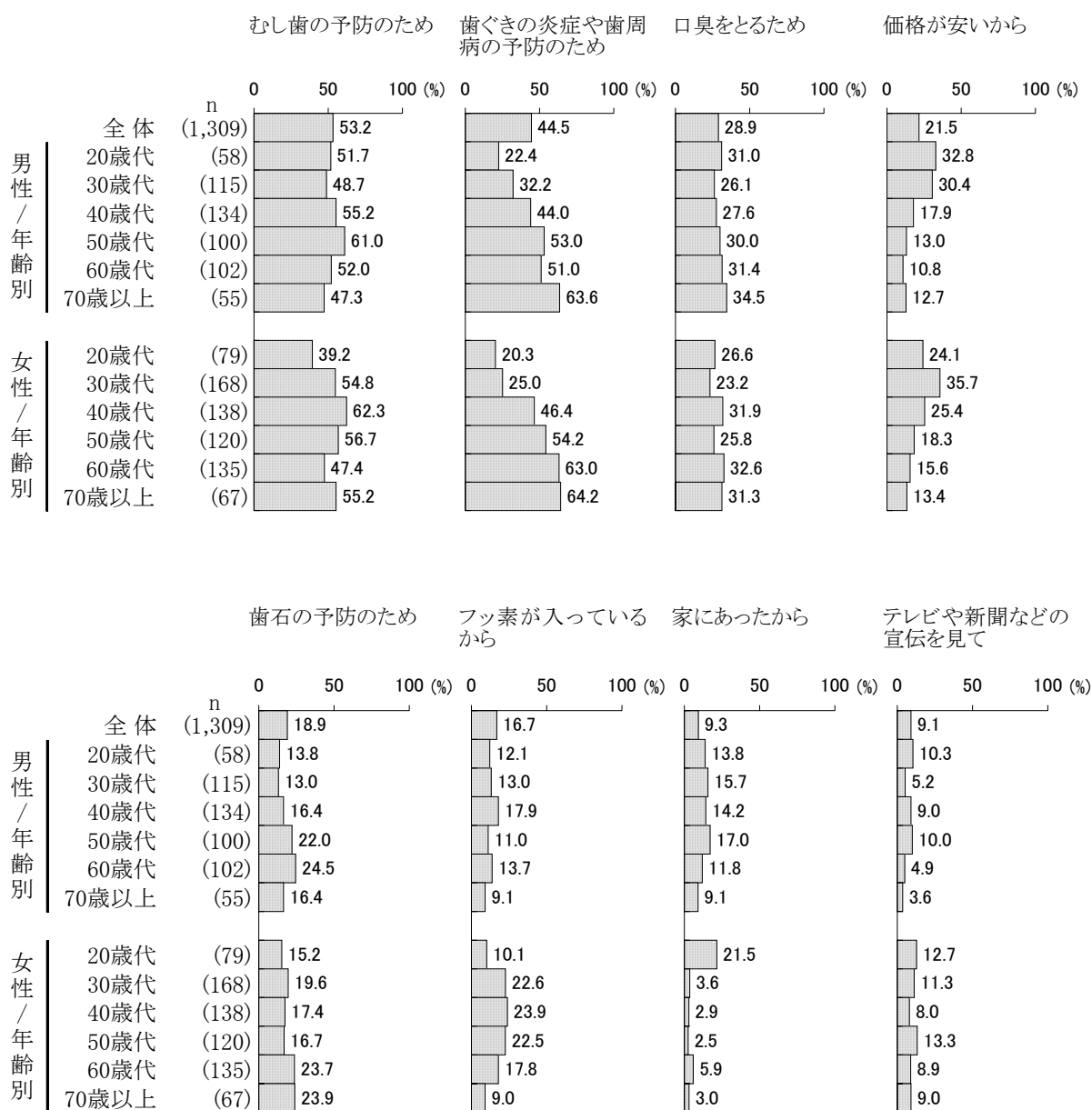
問 18 現在、ご使用の歯みがき剤を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図表 6-9 使用している歯みがき剤の選択理由



使用している歯みがき剤の選択理由は、「むし歯の予防のため」が53.2%で最も多くなっている。以下「歯ぐきの炎症や歯周病の予防のため」(44.5%)、「口臭をとるため」(28.9%)、「価格が安いから」(21.5%)、「歯石の予防のため」(18.9%)と続いている。(図表 6-9)

図表6-10 使用している歯みがき剤の選択理由 (性／年齢別、上位8項目)



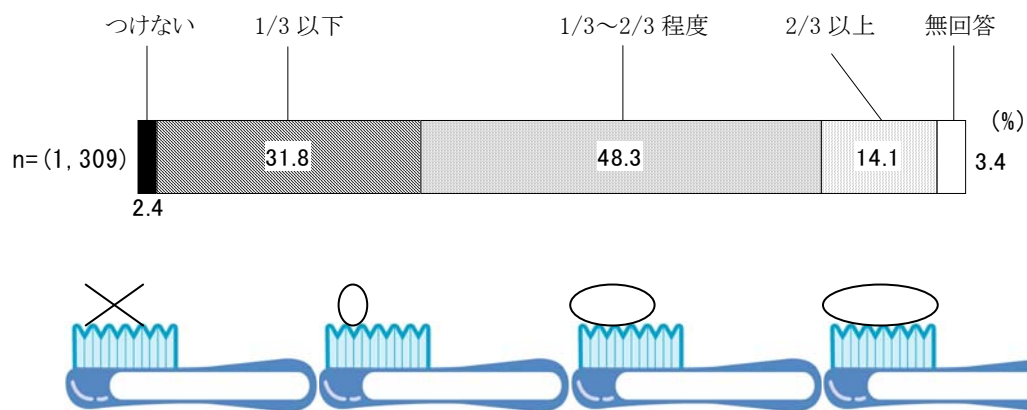
性／年齢別では、「むし歯の予防のため」は、男性の50歳代、女性の40歳代が6割台前半で多くなっている。「歯ぐきの炎症や歯周病の予防のため」は、男女ともに年齢が高くなるにつれ、割合が多くなる傾向となっており、男女ともに20歳代と70歳以上では、4割以上の差となっている。(図表6-10)

6-6 歯みがき剤のつけ方

◎ 「1/3～2/3 程度」が48.3%

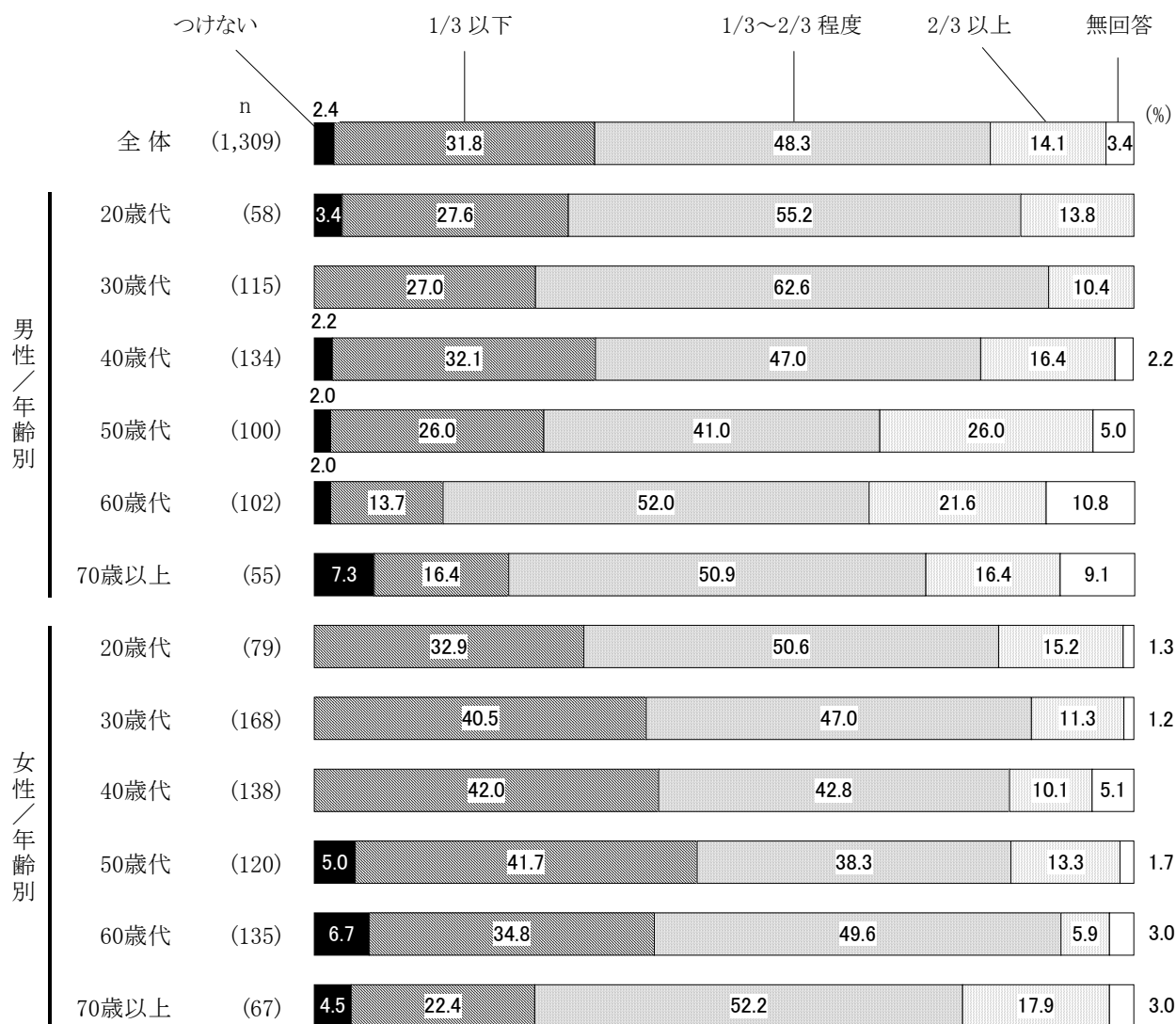
問 19 歯ブラシのブラシ（植毛）部に対して、歯みがき剤をどの程度つけていますか。
(○は1つ)

図表 6-11 歯みがき剤のつけ方



歯みがき剤のつけ方は、「1/3～2/3 程度」は48.3%、「1/3 以下」が31.8%、「2/3 以上」が14.1%の順となっている。(図表 6-11)

図表 6-12 歯みがき剤のつけ方 (性／年齢別)



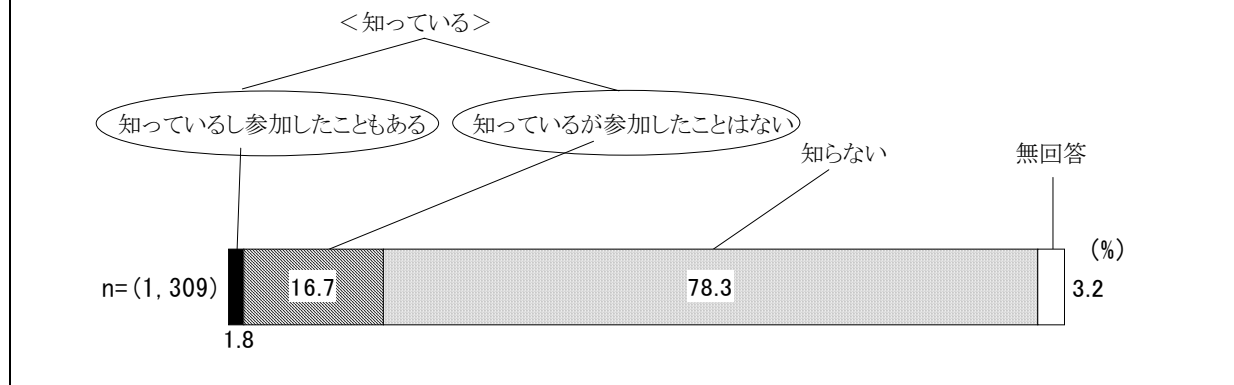
性／年齢別では、「1/3～2/3 程度」は、男性の 30 歳代が 6 割台前半で多くなっている。「1/3 以下」は、女性の 30 歳代～50 歳代が 4 割台前半で多くなっている。一方、「2/3 以上」では、男性の 50 歳代～60 歳代が 2 割台と多くなっている。また、「つけない」では、いずれの年齢層でも 1 割未満で少なくなっている。(図表 6-12)

6-7 「歯の健康フェア」の認知状況

◎ <知っている>は 18.5%

問 20 市では毎年 6 月の歯の衛生週間にあわせて「歯の健康フェア」を実施していますが、
知っていますか。(○は 1 つ)

図表 6-13 「歯の健康フェア」の認知状況



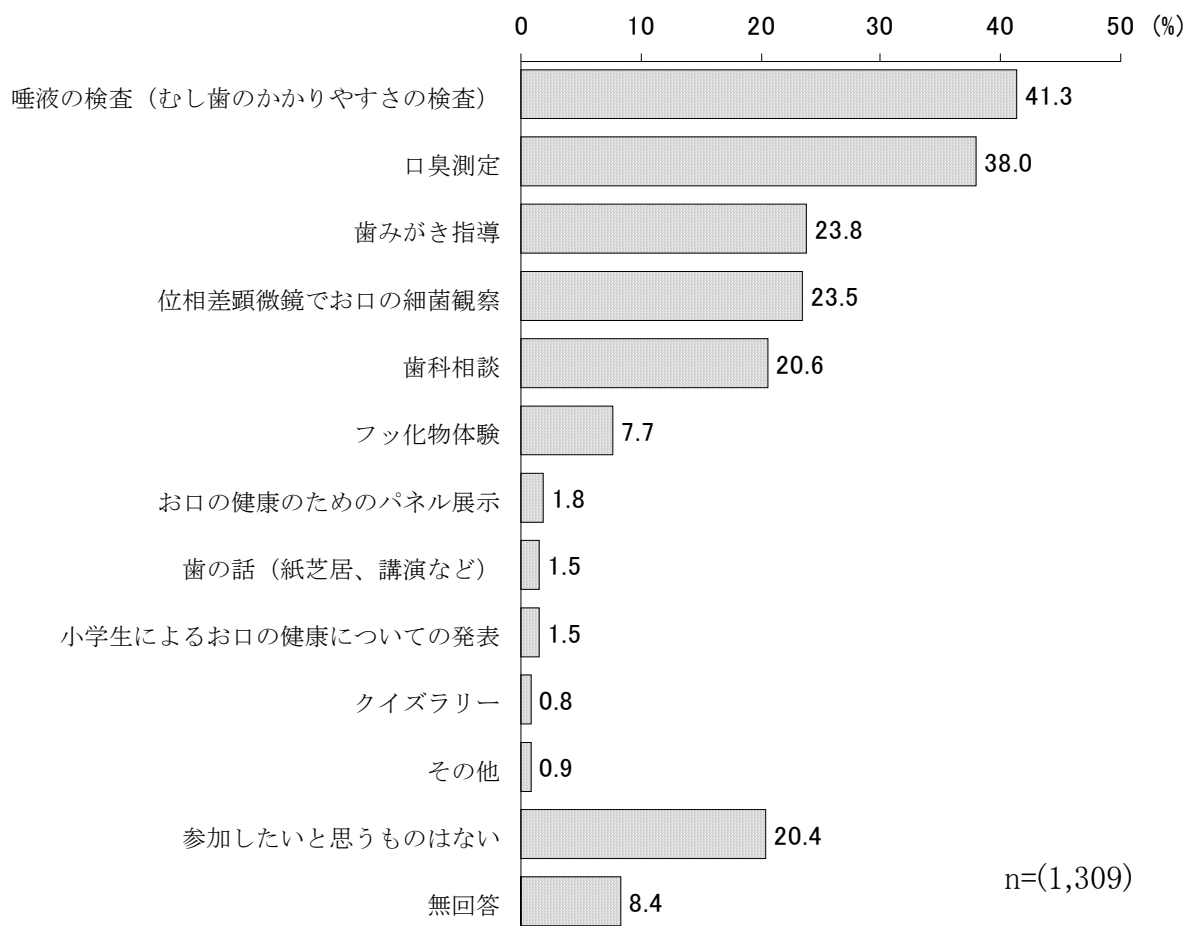
『歯の健康フェア』を「知っているし参加したこともある」人は 1.8%、「知っているが参加したことはない」人は 16.7%で、あわせて<知っている>は、18.5%となっている。(図表 6-13)

6-8 「歯の健康フェア」で参加したいと思うもの

◎ 「唾液の検査（むし歯のかかりやすさの検査）」が41.3%

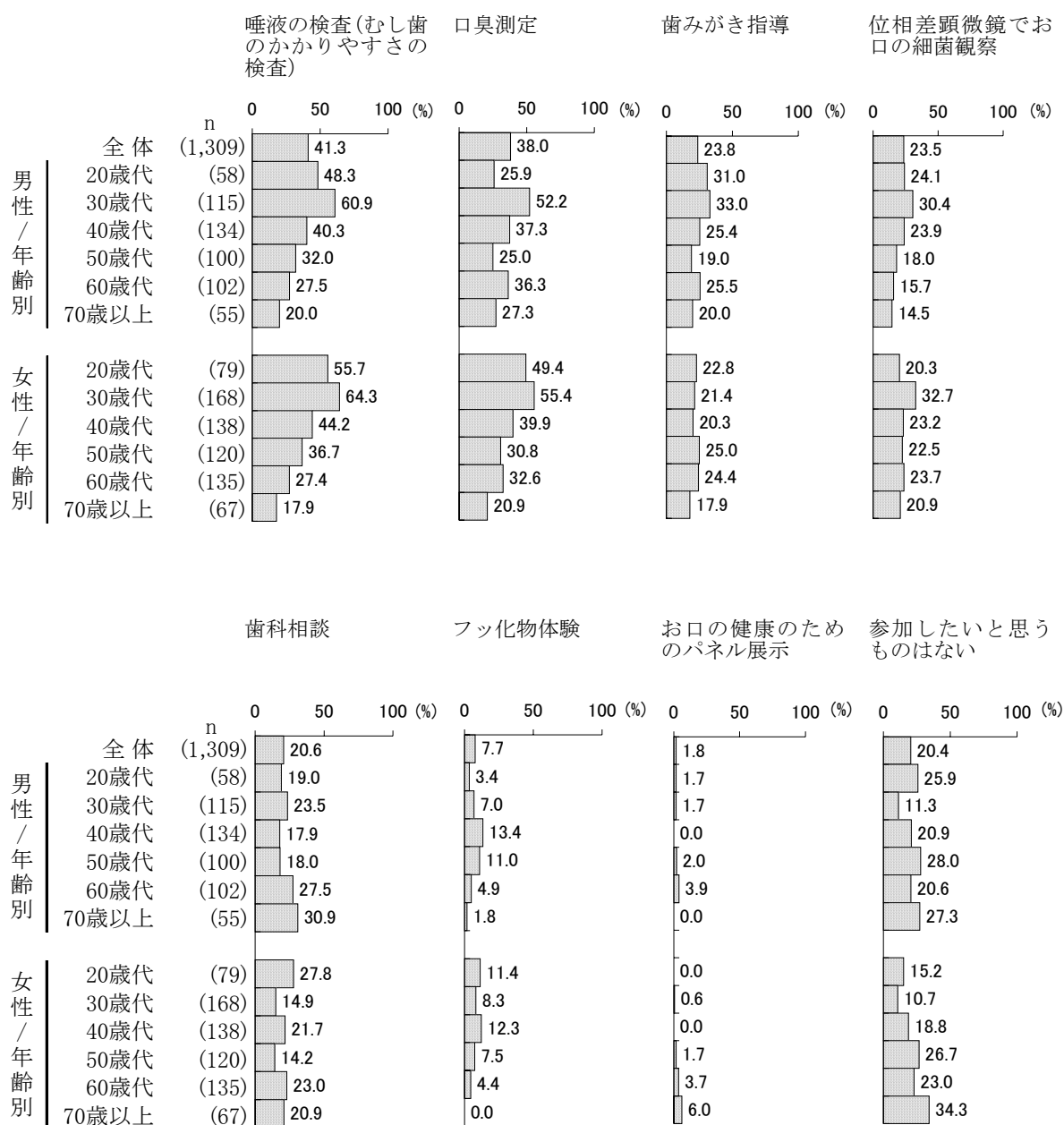
問 21 過去の歯の健康フェアでは次の1～10の内容を行いました。
この中で参加したいと思うものはありますか。（○は3つまで）

図表 6-14 「歯の健康フェア」で参加したいと思うもの



『歯の健康フェア』で参加したいと思うものは、「唾液の検査（むし歯のかかりやすさの検査）」が41.3%で最も多くなっている。以下「口臭測定」（38.0%）、「歯みがき指導」（23.8%）、「位相差顕微鏡でお口の細菌観察」（23.5%）、「歯科相談」（20.6%）と続いている。（図表 6-14）

図表 6-15 「歯の健康フェア」で参加したいと思うもの (性／年齢別、上位 8 項目)



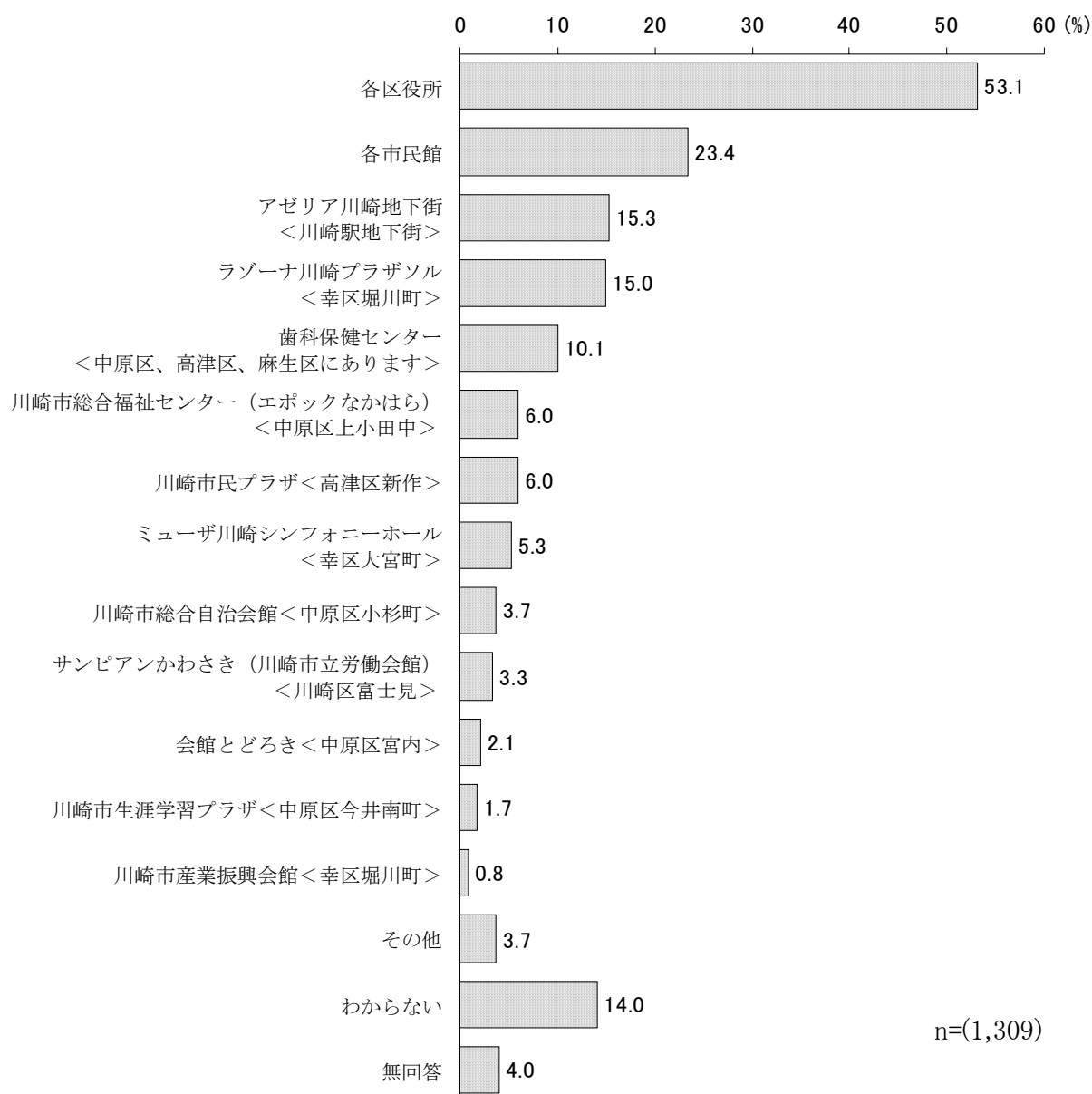
性／年齢別では、「唾液の検査(むし菌のかかりやすさの検査)」は、男女ともに30歳代が約6割～6割台半ばで最も多くなっている。「口臭測定」でも、男女ともに30歳代が最も多く5割台前半～5割台半ばとなっている。一方、男女ともに70歳以上は、全体的に割合が少なく、両項目でも少なくなっている。(図表 6-15)

6-9 「歯の健康フェア」の会場として行きやすい場所

◎ 「各区役所」が53.1%

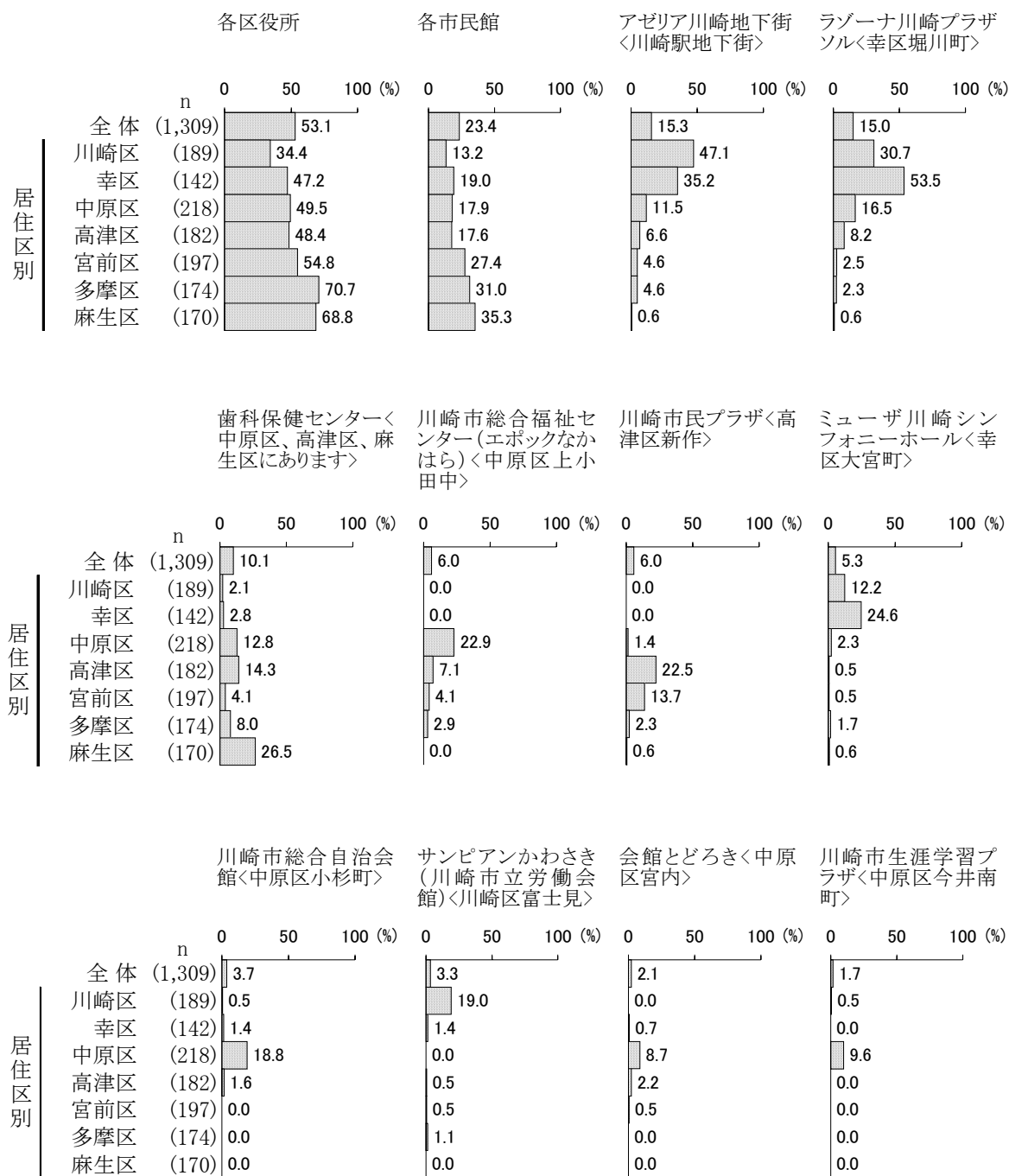
問 22 歯の健康フェアの会場として、どこが行きやすいと思いますか。(○は3つまで)

図表 6-16 「歯の健康フェア」の会場として行きやすい場所



『歯の健康フェア』の会場として行きやすい場所は、「各区役所」が 53.1%で最も多くなっている。以下「各市民館」(23.4%)、「アゼリア川崎地下街<川崎駅地下街>」(15.3%)、「ラゾーナ川崎プラザソル<幸区堀川町>」(15.0%)、「歯科保健センター<中原区、高津区、麻生区にあります>」(10.1%)と続いている。他の項目は1割未満となっている。(図表 6-16)

図表 6-17 「歯の健康フェア」の会場として行きやすい場所 (居住区別、上位 12 項目)



居住区別では、「各区役所」は、多摩区、麻生区が約 7 割で多く、川崎区が 3 割台半ばで最も少なくなっている。多摩区、麻生区は「各市民館」でも 3 割台で多くなっている。「アゼリア川崎地下街<川崎駅地下街>」は、川崎区が 4 割台後半で多くなっている。「ラゾーナ川崎プラザソル<幸区堀川町>」は、幸区が 5 割台前半で多くなっている。(図表 6-17)